

# 消防年報



## 伊勢市消防本部



平成26年度版



## はじめに

この年報は、消防の情勢と平成26年(度)中の消防、救急、救助等の活動概況を収録したもので、広く消防情報として管内の住民の皆様と関係者に提供し、消防行政に対する御理解をいただくと共に防火防災思想の普及啓発に供していただくために発刊いたします。

平成27年5月

伊勢市消防本部

# 一 目 統 計

予 算 機 構	消防予算	署 所	消防吏員数	団員数
	常備消防費 3,217,764 千円 非常備消防費 170,749 千円 消防施設費 56,593 千円 水防費 5,468 千円 災害対策費 1,268,540 千円	消防本部 1 消防署 1 分 署 3 出張所 3	定員 200 人 実員 196 人	定員 559 人 実員 534 人 (女性団員 13 人)

火 災 救 急 救 助	火災件数	出火原因	救急件数 搬送人員	救助件数 救助人員
	52 件 建 物 20 件 林 野 5 件 車 両 7 件 その他 20 件	1 たき火 9 件 2 たばこ 7 件 3 放火の疑い 6 件	7,320 件 6,981 人 1 日平均 20.1 件	66 件 34 人

そ の 他	管轄区域	水 利	幼年消防クラブ
	伊 勢 市 玉 城 町 度 会 町	5,216 施設 消火栓 3,829 防火水槽 916 (内、耐震 338) その他 471	14 クラブ 664 人

# 目 次

## 1 伊勢消防のあらまし

位置・地勢	1
伊勢消防のあゆみ	2
主要災害の記録	1 1
消防庁舎	1 3
消防本部・消防署の配置	1 5

## 2 消防情勢

消防本部・消防署の組織	1 6
消防本部・消防署の事務分掌	1 7
消防団組織	1 8
消防予算の概要	1 9
消防吏員配置状況	2 0
消防吏員の階級別年齢構成	2 1
消防吏員の階級別勤続年数	2 2
学校等研修状況	2 3
派遣研修状況、救急法指導	2 4
消防吏員技術資格取得状況	2 5
消防機械の状況	2 6
消防水利状況	2 8
消防無線	3 0
消防力の整備指針と現有消防力の比較	3 1
消防職員委員会	3 2

## 3 予 防

防火対象物の推移と立入検査状況	3 3
消防用設備等設置状況	3 4
防火対象物立入検査状況	3 5
中高層建物一覧表	3 6
訓練指導状況、幼年消防クラブ現況	3 7
消防同意月別処理状況、消防同意市町別処理状況	3 8
消防同意用途別処理状況	3 9
届出事務月別処理状況	4 0

## 4 危険物

過去10年間危険物施設別の推移	4 1
数量別危険物施設状況	4 2

危険物施設許認可等申請状況	4 3
危険物製造所等施設別設置状況	
危険物関係各種届出処理状況	4 4
危険物製造所等立入検査状況	
少量危険物及びプロパンガス施設数	

## 5 火 災

累年火災概況	4 5
月別火災概況	4 6
火災種別・出火原因別件数	4 7
原因別件数、時間別件数	4 8
覚知別件数、初期消火別件数	4 9
曜日別件数、建物用途別件数	

## 6 救急・救助

市町別月別救急出動件数	5 0
過去5年間の救急出動件数及び搬送人員	
事故種別月別救急出動件数、事故種別月別搬送人員	5 1
事故種別時間別救急出動件数	5 2
事故種別曜日別救急出動件数	
事故種別市町別救急出動件数	5 3
年齢性別搬送人員、事故種別程度別搬送人員	
応急処置件数、救急救命処置実施件数	5 4
月別傷病程度別搬送人員	5 5
市町別月別救助出動件数、事故種別月別救助出動件数	5 6
事故種別救助出動状況、市町別救助出動状況	5 7
月別救助出動状況、過去5年間の救助出動状況	

## 7 消防団

階級別勤続年数、階級別年齢構成	5 8
消防機械の状況	5 9
消防団車庫	6 1
団員職業構成	6 3
就業形態、出動件数、女性消防団員出動件数	6 4
報酬・手当	6 5
消防団現勢	6 6
広域消防団現勢	6 7

# 1

## 伊勢消防のあらまし

当市は、明治39（1906）年9月1日に市制施行により宇治山田市となり、常備消防は、昭和24年4月1日「宇治山田市消防本部」として発足しています。

昭和30年1月1日に市名を伊勢市に改称し「伊勢市消防本部」となり、昭和50年に近隣の二見町、小俣町、玉城町、度会町、御園村から消防事務を受託し、1市4町1村の広域消防体制となりました。

平成17年11月1日に伊勢市、二見町、小俣町、御園村が合併し、新「伊勢市」となり、玉城町、度会町から消防事務を受託し、1市2町の広域消防体制となりました。

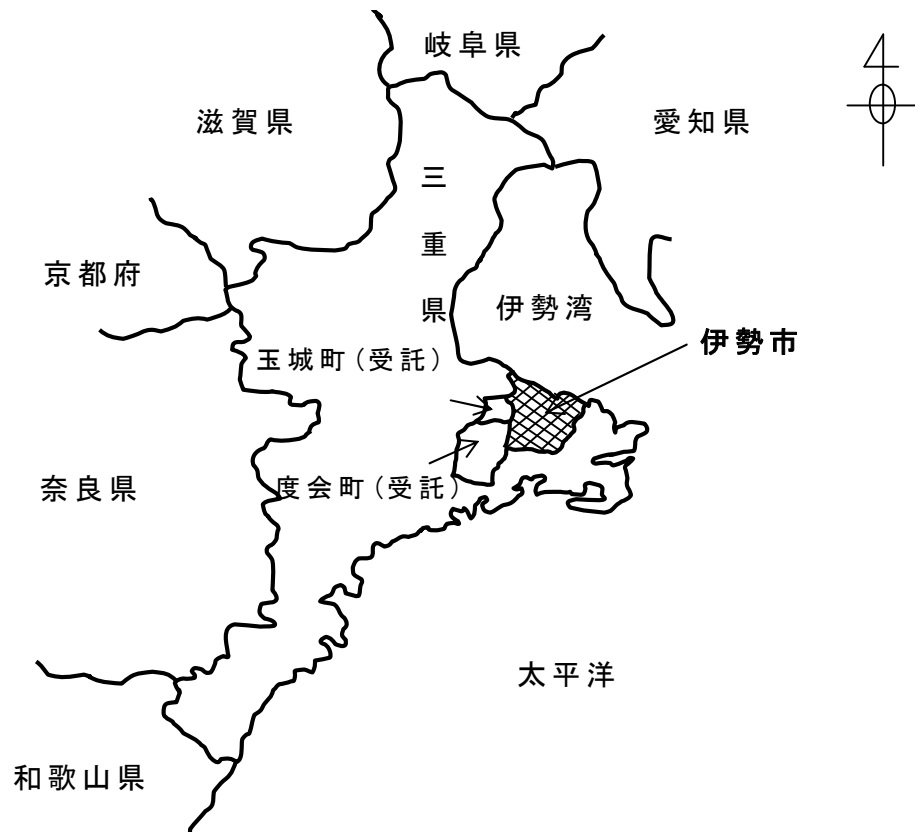


昭和14年 消防組解組式

## 位置・地勢

伊勢市は、伊勢平野の南部に位置し、鳥羽市、志摩市及び多気・度会の2郡に隣接しており、面積は208.35 km<sup>2</sup>に及んでいます。

伊勢志摩国立公園の玄関口にあたり古くから「お伊勢さん」として広く親しまれてきたまちで、海、川、森の自然に恵まれています。





## 伊勢消防のあゆみ

昭和24年	4月1日	宇治山田市消防本部（署）発足 消防職員22名、消防ポンプ自動車2台 初代消防長 永澄 節氏（市助役兼任）
	12月1日	職員定数 27名
昭和25年	1月26日	消防ポンプ自動車購入（更新）
	3月31日	消防委員会発足 委員11名
昭和26年	2月26日	消防ポンプ自動車購入（更新）
	7月14日	西田一雄氏 2代目消防長に就任（消防団長兼任）
	7月20日	消防出張所（西）開設 職員8名配置
	12月30日	職員定数 39名
昭和27年	3月31日	消防団定数改正（11分団202名）
昭和29年	1月2日	気象観測開始
	3月～5月	お伊勢博覧会警備（60日間）
	4月1日	職員定数 43名
	5月27日	水槽付消防ポンプ自動車購入
昭和30年	1月1日	市名を改称し伊勢市となる 町村合併 度会郡豊浜村、北浜村、城田村、四郷村
	4月1日	町村合併 度会郡沼木村
	4月1日	職員定数 46名
	6月20日	職員定数 48名
	7月1日	中田節太郎氏 3代目消防長に就任
	12月5日	消防協議会が発足（消防委員会に代わり）委員7名
昭和31年	2月1日	川合藤七氏 消防団長に、坂倉武雄氏、戸上勝次氏 消防副団
	12月6日	長に就任
	12月18日	北野孝郎氏 4代目消防長に就任（市助役兼任） 消防団葬（団長 川合藤七氏死去）
昭和32年	1月25日	坂倉武雄氏 消防団長に就任
	7月1日	消防団機構改革（町村合併により定員363名）
昭和33年	3月～5月	昭和参宮博覧会警備（50日間）
昭和34年	3月7日	自治体消防制度発足10周年記念行事
	12月26日	消防ポンプ自動車購入（更新）
昭和35年	4月1日	消防団員定数改正（345名）
	12月9日	日本損害保険協会から消防ポンプ自動車の寄贈を受ける
昭和36年	9月1日	清水英夫氏 消防団長に就任
	10月1日	西本斎太郎氏 消防副団長に就任
昭和37年	4月10日	牧 寿二氏 5代目消防長に就任
	8月13日	職員定数 50名
	11月1日	消防委員会に改組（消防協議会に代わり） 委員11名
	12月25日	消防ポンプ自動車購入（中型車更新）
昭和38年	4月1日	職員定数 60名
昭和39年	2月24日	消防出張所（北）開設 職員10名配置
	6月28日	消防団員等公務災害保証責任共済契約を締結



	8月20日 9月1日 12月26日	救急業務開始 超短波無線業務開始 消防団機構改革（旧市内の分団統合および名称の変更）定数改正により335名となる
昭和40年	1月26日 4月10日 5月1日 10月13日	重要文化財防火デーとして朝熊町金剛證寺で消防訓練 消防団員階級規則改正により副分団長制を新設 「防災いせ」創刊（消防広報紙） 救急自動車購入
昭和41年	4月～5月 7月11日	御遷宮用材 お木曳き警備 職員定数 64名
昭和42年	1月25日	水槽付消防ポンプ自動車購入（西出張所）
昭和43年	4月6日 4月30日 7月1日 11月20日 12月5日	西出張所完成（宮町から中島町へ新築移転） 消防庁舎移転（近鉄宇治山田駅舎から旧観光物産館） 鈴木孝造氏 6代目消防長に就任 副士長制実施 3名任命 職員定数 67名
昭和44年	1月24日 7月3日 12月1日 12月7日	消防同友会結成（会長に藤波孝生氏就任） 救急自動車購入 職員定数 73名 はしご付消防自動車購入
昭和45年	6月12日 6月20日 8月8日 8月17日 11月12日 12月1日	防火協会設立（会長に村田仙右衛門氏就任） 防火ポスターを市内小・中学校に募集開始 消防本部（署）庁舎建設起工式 広報車の寄贈を受ける（防火協会） 水槽付消防ポンプ自動車の寄贈を受ける（日本損害保険協会） 西本斎太郎氏 消防団長に、中村比呂誌氏 消防副団長に就任
昭和46年	3月10日 5月1日	化学消防ポンプ自動車購入 消防本部（署）庁舎完成 課制実施（総務課・消防課の2課を設ける）職員定数79名
昭和47年	7月20日 10月1日	職員定数 85名 救急自動車購入（更新）
昭和48年	4月1日 7月18日 7月20日 8月18日 9月11日	職員定数 90名 消防ポンプ自動車購入（更新） 広報車の寄贈を受ける（坂田義則氏） 御遷宮用 お白石持警備（13日間） 救急自動車の寄贈を受ける（三重県農業共済組合連合会）
昭和49年	4月1日 7月26日	職員定数 94名 広報車の寄贈を受ける（防火協会）
昭和50年	4月1日  8月5日 9月10日 9月12日 10月10日	広域消防発足（隣接の度会郡二見町、小俣町、玉城町、度会町、御園村から事務委託を受ける）広域消防発足に伴い職員定数は150名となる 指令装置完成 救急自動車の寄贈を受ける（日本消防協会） 消防出張所（玉城）開設 職員10名配置 国民体育大会（秋季）警備（8日間）

	11月 1日 11月25日	救急自動車の寄贈を受ける（日本自動車工業会） 消防出張所（度会）開設 職員10名配置 救急自動車の寄贈を受ける（三重県農業共済組合連合会）
昭和51年	3月 1日 3月22日 4月 5日 10月12日	消防出張所（小俣）開設 職員10名配置 消防出張所（二見）開設 職員10名配置 吉田國員氏 7代目消防長に就任 中村比呂誌氏 消防団長に、宮村孝夫氏 消防副団長に就任
昭和52年	4月 1日 4月 1日 7月15日 10月27日 11月 1日 12月15日	職員定数 153名 消防本部に予防課を新設 3課制とした 5当務2公休制実施 広報車の寄贈を受ける（防火協会） 消防ポンプ自動車購入 北出張所 三病院輪番制実施 救急自動車の寄贈を受ける（日本損害保険協会）
昭和53年	8月10日 9月22日 11月29日 12月 2日	水槽付消防ポンプ自動車購入（防衛施設庁補助） 消防ポンプ自動車購入 二見出張所 消防用地購入（消防本部隣接地 696㎡） 防災車の寄贈を受ける（東京海上火災保険）
昭和54年	1月31日 3月 6日 4月 3日 12月 6日	消防救助技術訓練塔建設（鉄骨製17m） 耐震性貯水槽（100t）設置（奥新町公園）、曾祢防災隊結成 自治体消防発足30周年記念行事式典協賛行事を実施（宮川堤公園） 耐震性貯水槽（100t）設置（厚生公園）、厚生防災隊結成
昭和55年	4月 1日 5月23日 10月14日 11月28日 12月25日	職員定数 163名 行幸啓警備（植樹祭に伴うもの） 水槽付消防ポンプ自動車の寄贈を受ける（日本損害保険協会） 耐震性貯水槽（100t）設置（浜田公園）、船江防災隊結成 広報車（団本部車）の寄贈を受ける（防火協会）
昭和56年	3月 5日 4月 1日 4月 4日 8月10日 12月14日	救急自動車の寄贈を受ける（日本損害保険協会） 職員定数 173名（消防吏員172名、その他職員1名） 高橋英夫氏 8代目消防長に就任 出張所庁舎（玉城）新築移転 耐震性貯水槽（100t）設置（早修児童公園）、早修防災隊結成
昭和57年	6月10日 10月 3日 12月 1日 12月23日	広報車購入（本部予防課に配備） 消防ポンプ自動車（中型）購入（度会出張所に配備） 救急医療情報システム導入 消防署に分署制を設けた（小俣出張所が分署に昇格） 小俣分署庁舎新築移転
昭和58年	1月10日 8月 5日 9月 1日 9月 9日 12月 9日	耐震性貯水槽（100t）設置（旭児童公園）、駅北防災隊結成 救急自動車の寄贈を受ける（日本消防協会） 三重県・伊勢市合同防災訓練（五十鈴川河畔） 耐震性貯水槽（100t）設置（岡本公園）、明倫防災隊結成 消防事務連絡車（2台）の寄付を受ける（防火協会）

昭和59年	3月31日 9月6日 10月4日 12月14日	車庫兼倉庫完成 災害対策輸送車の寄贈を受ける（伊勢市医師会） 行啓警備（豊漁祭に伴うもの） 耐震性貯水槽（100t）設置（中島小学校）、西部防災隊結成
昭和60年	3月1日 6月1日 7月6日 12月18日 12月19日	嶋垣清美氏 消防副団長に就任 大橋尚氏 消防委員会委員長就任 防災指令車購入（署に配備） 水槽付消防ポンプ自動車購入（防衛施設庁補助、小俣分署配備） 三重県防災行政無線運用開始
昭和61年	4月～5月 11月29日 12月20日	御遷宮用材のお木曳き警備 広報車の寄贈を受ける（防火協会） 消防ポンプ自動車購入（中型） 本署に配備（防衛施設庁補助）
昭和62年	3月17日 4月1日 4月4日 5月～6月 10月18日	救急自動車の寄付を受ける（三重県農業共済組合連合会） 職員定数 172名 西村保男氏 9代目消防長に就任 第2次御遷宮用材お木曳き警備 はしご付消防自動車購入（35m級）（消防庁補助）
昭和63年	3月5日	救急自動車の寄付を受ける（日本損害保険協会）
昭和64年	1月6日	消防緊急情報システム（Ⅱ型）導入
平成 元年	3月29日 4月1日 4月1日 5月1日	救急自動車購入 小俣分署に配備 消防本部通信指令室を課に昇格し4課制とした 伊藤顯氏 消防副団長に就任 隔週週休2日制実施（毎日勤務） 4当務2公休制実施（交代制勤務）
平成 2年	3月30日 3月1日 8月26日 10月4日 10月8日 10月25日 11月20日～29日	三重県消防大会を伊勢市で開催 消防本部に課長補佐制度を導入 三重県、伊勢市、南勢支会合同防災訓練（上野町） 伊勢市幼年消防クラブ結成（有緝幼稚園、船江、みどり保育園） 全国消防長会技術委員会を伊勢市で開催 水槽付消防ポンプ自動車の寄贈を受ける（日本損害保険協会） 行幸啓警備（天皇即位の礼に伴うもの）
平成 3年	1月23日 2月22日～28日 3月22日 8月1日 10月28日 12月10日	消防ポンプ自動車購入（防衛施設庁補助）玉城出張所配備 行啓警備（立太子の礼に伴うもの） 救急自動車の寄贈を受ける（日本自動車工業会）玉城出張所配備 前川文男氏 消防副団長に就任 伊勢市幼年消防クラブ結成（大湊、東大淀保育園）5園となる 救急自動車の寄贈を受ける（勢田町 辻村弘夫氏）本署に配備

平成 4年	1月18日	多目的防災車の寄贈を受ける(三重県遊技業協同組合伊勢支部)
	2月14日	消防ポンプ自動車購入 北出張所に配備(県単独補助事業)
	2月20日	救急自動車の寄贈を受ける(安田生命相互保険会社) 本署に配
	4月 3日	備
	7月31日	三浦登美男氏 10代目消防長に就任
	8月30日	指揮広報車の寄贈を受ける(日本消防協会)
	9月19日~20日	伊勢市総合防災訓練(小木町)
	10月23日	世界ターゲットマラソン伊勢大会消防警備
	11月 1日	第14回幼年消防全国大会
		週休2日制完全実施(毎日勤務)
	12月 8日	3当務2公休13指定公休制実施(交代制勤務)
		レコーディングレサシアン(蘇生法訓練用人形)2体の寄贈を受ける(三重県遊技業協同組合伊勢支部)
平成 5年	2月17日	水槽付消防ポンプ自動車購入(防衛施設庁補助)二見出張所配備
	4月 1日	西分署庁舎新築移転
		三重県世界祝祭博覧会推進局に職員1名派遣
		三重県防災航空隊発足
	4月 2日	伊勢市コミュニティ消防センター(西分署)開設
	5月27日	救急救命士誕生
	6月 7日	伊勢市消防団長が三重県消防協会南勢支会長に就任
	6月25日~26日	行啓警備(皇太子殿下御成婚の報告に伴うもの)
	7月19日	防火広報車の寄贈を受ける(日本防火協会)
	7月27日	資機材搬送用トラック購入
	8月18日	消防指令広報車の寄贈を受ける(日本消防協会)
	7月31日~8月30日	御遷宮用 お白石持警備
	10月26日	伊勢市幼年消防クラブ結成(佐八・村松保育園・暁の星幼稚園)8園となる
	12月 8日	消防救急装備品の寄贈を受ける(三重県遊技業協同組合伊勢支部)
平成 6年	3月10日	高規格救急自動車購入 本署に配備(消防庁補助)
	3月7日~29日	行幸啓警備(御遷宮に伴う天皇・皇后両陛下の神宮参拝)
	4月 1日	消防団副団長複数制施行(3名)佐藤幸弘氏、羽田肇氏 消防副団長に就任
	4月 1日	本署に救急救命士を配置
	4月17日	伊勢二見鳥羽ライン開通
	5月30日	救急自動車の寄贈を受ける(伊勢ライオンズクラブ)
	6月28日	三重県消防団長会議を伊勢市で開催
	7月 6日	救急自動車の寄贈を受ける(三重県農業共済組合連合会)
	7月~11月	世界祝祭博覧会に伴い消防警備(108日間)
	8月 5日	伊勢市消防本部気象観測史上最高気温を記録(40.3℃)
	8月28日	伊勢市総合防災訓練(磯町地内)
	10月 1日	伊勢市幼年消防クラブ結成(一色保育園)9園となる
	11月 7日	救急自動車の寄贈を受ける(祝祭博覧会協会)
	12月12日	潜水用資機材の寄贈を受ける(三重県遊技業協同組合伊勢支部)
	12月16日	救助工作車購入 本署に配備(消防庁補助)

平成 7年	1月17日	兵庫県南部地震発生に伴い神戸市に救助隊派遣（21日間 延べ人員112名）
	9月27日	伊勢市幼年消防クラブ結成（たけのこ保育園）10園となる
	10月20日	気象観測装置を導入
	12月11日	資機材搬送車の寄贈を受ける（三重県遊技業協同組合伊勢支部）
平成 8年	3月26日	化学消防ポンプ自動車購入（防衛施設庁補助） 西分署配備
	4月22日	三重県緊急消防援助隊が結成される 緊急消防援助隊救助部隊登録（救助工作車）
	9月 1日	伊勢市総合防災訓練（黒瀬町）
	10月 1日	消防団員定数 345名
	10月 1日	消防職員委員会制度発足
	11月 1日	女性消防団員（10名）誕生
	11月27日	伊勢市幼年消防クラブ結成（豊浜西保育所、中須保育園）12園となる
	12月10日	レスキュー用水上バイクと緊急搬送用膨張ストレッチャーの寄贈を受ける（三重県遊技業協同組合伊勢支部）
平成 9年	2月24日	消防救助訓練棟完成
	3月 7日	消防ポンプ自動車購入（防衛施設庁補助） 度会出張所配備
	4月 4日	中島格氏 11代目消防長に就任
	5月20日	伊勢市消防団長が三重県消防協会会長就任
	6月27日	防災指揮車購入 本署に配備
	7月 3日	乾英夫氏 伊勢防火協会2代目会長に就任
	10月28日	伊勢市幼年消防クラブ結成（マリア保育園、有滝保育園）14園となる
平成10年	6月 1日	伊勢幼年消防クラブに名称変更
	9月 1日	三重県・伊勢市総合防災訓練（サンアリーナ・四郷会場）
	7月 1日	三重県内消防相互応援協定締結
	10月 9日	伊勢幼年消防クラブ結成（和順幼稚園）15園となる
平成11年	1月18日	第3回防災まちづくり大賞（消防科学総合センター理事長賞）を厚生防災隊宮後第1分隊受賞
	3月15日	消防本部庁舎の耐震工事完成
	12月17日	消防同友会会長藤波孝生氏退任 中村比呂誌氏就任
平成12年	4月 1日	機構改革により消防本部が総務課・消防課・予防課の3課制となる 新消防緊急通信指令システムⅡ型稼働（防衛施設庁補助）
	6月 8日	全国消防長会技術委員会を伊勢市で開催
	9月 1日	消火通報訓練指導車の寄贈を受ける（日本宝くじ協会）

平成13年	2月 9日 4月 1日 4月 4日	表彰旗を授与される（日本消防協会） 佐藤幸弘氏 消防団長に、岩崎進氏、上之郷宏也氏 消防副団長に就任 中村孝氏 12代目消防長に就任
平成14年	2月14日 3月12日 11月19日 12月10日	標準型救急自動車購入 二見出張所配備 水槽付消防ポンプ自動車購入（防衛施設庁補助）小俣分署配備 救急自動車購入費用の寄付を受ける（故）原 貞 様 軽自動車の寄贈を受ける（三重県遊技業協同組合伊勢支部）
平成15年	3月11日	高規格救急自動車の更新（防衛施設庁補助） 本署配備
平成16年	2月26日 3月 1日 3月31日 4月 2日 5月28日 6月22日 11月17日	高規格救急自動車購入（防衛施設庁補助） 小俣分署配備 機構改革 小俣分署に救急専任隊を配置 小俣分署に救急救命士を配置 伊勢幼年消防クラブ退会（有緝幼稚園）14園となる 山川和俊氏 13代目消防長に就任 乗用車（ハイブリッドカー）購入 伊勢幼年消防クラブ退会（暁の星幼稚園）13園となる 水槽付消防ポンプ自動車購入（防衛施設庁補助）本署配備
平成17年	3月 7日 4月 1日 4月26日 5月31日 8月 2日 11月 1日	消防団車庫建設用地の寄付を受ける（柏町 安井保様） 伊勢幼年消防クラブ結成（ゆたか幼稚園）14園となる 緊急消防援助隊消火部隊登録（本署水槽付消防ポンプ自動車） 三重県消防協会南勢支会長に伊勢市消防団長佐藤幸弘氏が就任 中村満寿氏 伊勢防火協会3代目会長に就任 連絡用軽自動車の寄付を受ける（伊勢防火協会） 伊勢市、二見町、小俣町、御園村が対等合併し伊勢市となる 伊勢市消防団、二見町消防団、小俣町消防団、御園村消防団が統合し伊勢市消防団となる。団員定数559名、佐藤幸弘氏 消防団長に、羽田肇氏、岩崎進氏、上之郷宏也氏、中西将文氏、出口一徳氏、大東正幸氏 消防副団長に就任 玉城町、度会町から消防事務を受託 合併に伴い消防委員会解散
平成18年	1月11日 4月 1日	高規格救急自動車の購入（防衛施設庁補助）二見出張所配備 女性消防団員7名入団（公募採用）、12名となる
平成19年	4月 1日	西田恒郎氏 14代目消防長に就任
平成20年	3月27日 4月 1日	出張所庁舎（二見）新築移転 職員定数 190名 伊勢市消防団再編（30分団から22分団へ） 佐藤幸弘氏 消防団長に、中西克秀氏、矢形雄紀氏、大東正幸氏、中西将文氏、出口一徳氏、羽田肇氏、岩崎進氏、上之郷宏也氏 消防副団長に就任 救急救命士資格者採用

平成21年	2月27日 3月2日 4月1日  12月29日	高規格救急自動車購入(防衛省補助) 御菌分署配備 水槽付消防ポンプ自動車購入 御菌分署配備 保田幸宏氏 15代目消防長に就任 御菌分署庁舎新築移転 御菌分署に救急救命士を配置 水路管付先端屈折梯子車購入(35m級)本署配備 (地域活性化交付金)
平成22年	2月24日  3月30日 4月1日  4月1日	高規格救急自動車購入(発電用施設周辺地域振興事業費補助金) 本署配備 高規格救急自動車購入(地域活性化交付金) 度会出張所配備 広報車購入(緊急地震対策補助金) 本部配備 機構改革により消防本部が総務課・消防課・通信指令課・予防課の4課制となる 消防署副署長3名体制導入
平成23年	2月23日 2月28日  3月3日 3月11日  3月15日 4月1日  4月1日 4月20日	高規格救急自動車購入(防衛省補助) 玉城出張所配備 後方支援車購入(社会資本整備総合交付金) 本部配備 火災原因調査車購入(社会資本整備総合交付金) 本部配備 指揮車購入(社会資本整備総合交付金) 本署配備 出張所庁舎(度会)新築移転 東日本大震災発生に伴う消防庁長官指示により、緊急消防援助隊派遣(千葉県市原市及び宮城県仙台市へ11日間 救助隊・消火隊・後方支援隊 延べ人員36名) 救助工作車購入(地域活力基盤創造交付金) 本署配備 西分署、二見・玉城・度会出張所に救急救命士を配置 (全署に救急救命士を配置完了) 通信指令課3係体制導入 新谷琴江氏 消防副団長に就任
平成24年	2月29日  4月1日	水槽付消防ポンプ自動車購入(緊急消防援助隊設備整備費補助金) 二見出張所配備 水槽付消防ポンプ自動車購入(防衛省補助) 玉城出張所配備 大西邦生氏 16代目消防長に就任 上之郷宏也氏 消防団長に、藪谷忠昭氏、久保宗男氏 消防副団長に就任 緊急消防援助隊消火部隊登録変更 (本署水槽付消防ポンプ車から二見水槽付消防ポンプ自動車)
平成25年	3月5日  3月6日  4月1日	人員輸送車配備(消防組織法第50条に基づく「無償使用制度」) 本部配備 水槽付消防ポンプ自動車購入(社会資本整備総合交付金) 西分署配備 水槽付消防ポンプ自動車購入(防衛省補助) 度会出張所配備 緊急消防援助隊後方支援部隊登録(人員輸送車) 緊急消防援助隊消火部隊登録(本署水槽付消防ポンプ自動車)



<p>8月29日 7月26日～9月2日 10月17日</p>	<p>高規格救急自動車の寄贈を受ける（アステラス製薬） 西分署 配備 第62回神宮式年遷宮お白石持行事奉曳奉献に係る警備・警ら 危険物災害調査車を購入（社会資本整備総合交付金） 予防課配備</p>
<p>平成26年 2月28日  3月18日 3月25日～3月28日 4月15日 9月13日 12月24日</p>	<p>高規格救急自動車購入（発電用施設周辺地域振興事業費補助金） 小俣分署配備 資材搬送車購入（社会資本整備総合交付金） 本署配備 行幸啓警備（天皇皇后両陛下第62回神宮式年遷宮後の御参拝） 市立伊勢総合病院救急ワークステーション運用開始（試行運用） 伊勢市消防団木遣り隊結成 伊勢赤十字病院救急ワークステーション運用開始（試行運用）</p>
<p>平成27年 3月1日 4月1日 4月1日</p>	<p>橋村吉則氏 消防副団長に就任 職員定数 200名 竜田博史氏 17代目消防長に就任</p>

## 主要災害の記録

昭和24年 4月 7日	市立中島小学校火災
昭和25年 3月 1日	朝熊山山林火災 3町歩焼失
昭和26年 3月25日	市立明倫小学校火災
昭和27年 5月18日	常磐町新興木材火災
昭和30年12月17日	錦水橋火災 延焼22棟
昭和31年 3月 7日 11月30日	宮町国際マーケット火災 河崎町五十鈴製麦工場火災
昭和34年 9月26日	伊勢湾台風襲来
昭和38年 6月29日	松田工業火災
昭和40年 2月19日	松田工業火災
昭和41年 5月16日	市立倉田山中学校講堂火災
昭和44年 3月 4日	大湊町強力造船所火災
昭和45年 1月30日 4月 1日	新道商店街火災 全焼7棟、半焼1棟、部分焼3棟 上野町山林火災(陸上自衛隊航空学校のヘリコプター応援要請)
昭和48年 3月24日	大湊西井造船所火災
昭和49年 1月13日 7月 7日	吉川木材火災 全焼30棟、半焼1棟、部分焼8棟 七夕豪雨
昭和55年 9月16日	パール劇場火災
昭和57年 8月 3日	集中豪雨 浸水により沼木地区孤立
昭和58年 1月21日	渡辺木材火災
昭和63年10月29日	浦口1丁目 丸天林業火災 全焼8棟、半焼1棟
平成 2年 9月19日	台風19号 浸水により沼木地区孤立
平成 6年 9月29日	台風26号 浸水により沼木地区孤立 総雨量174.5ミリ
平成 8年 5月22日	伊勢市銀座新道5棟全・半焼

平成13年	1月1日 4月17日	東大淀町大忠食品工場火災 延べ3, 994㎡焼損 玉城町中角地内林野火災 1.23ha焼失
平成14年	4月4日 9月27日	度会町火打石地内林野火災 12.38ha焼失 (県災害対策本部設置、陸上自衛隊、県航空隊応援要請) 玉城町ミマス紡績工場火災 延べ10, 253㎡焼損 (過去最高の損害額)
平成16年	9月29日	宮川上流地区集中豪雨による水害(台風21号) 伊勢市 (辻久留町、辻久留2丁目、辻久留3丁目、中島2丁目、大倉町、佐八町、津村町、上野町、円座町、神菌町) 住宅 床上浸水 174世帯 床下浸水 58世帯 非住家 床下浸水 34棟 避難者数 3,184人 度会町 (中川地区、内城田地区、小川郷地区) 住宅 床上浸水 6世帯 床下浸水 11世帯 非住家 床上浸水 10棟 災害救助法の適用を受ける
平成23年	9月2日 ~5日	紀伊半島大水害(台風12号) 伊勢市 (大倉町、辻久留2丁目、辻久留3丁目、神菌町、二俣3丁目、中島2丁目、佐八町、円座町) 住宅 床上浸水 25世帯 床下浸水 15世帯 非住家 床上浸水 2棟 床下浸水 15棟 避難者数 952人 509世帯 玉城町 (田丸地区) 避難者数 100人 45世帯 度会町 (中川地区、内城田地区、小川郷地区) 住宅 床上浸水 6世帯 床下浸水 8世帯 非住家 床上浸水 12棟 床下浸水 1棟 避難者数 17人 7世帯
平成24年	9月30日	台風17号 伊勢市 (二見町茶屋、二見町三津、二見町荘、二見町今一色、二見町西、大湊町、村松町) 住宅 床上浸水 1世帯 床下浸水 2世帯 非住家 床下浸水 12世帯 避難者数 70人 54世帯 玉城町 (田丸地区) 避難者数 8人 5世帯

# 消 防 庁 舎



## 【 消防本部・署 】

所在地

伊勢市神田久志本町1436番地1

建物構造

鉄筋コンクリート造2階建

敷地面積 2807.58㎡

建築面積 722.60㎡

延べ面積 1288.24㎡

竣工 昭和46年6月1日



## 【 西分署 】

所在地

伊勢市常磐1丁目17番地12号

建物構造

鉄骨造2階建

敷地面積 724.90㎡

建築面積 371.76㎡

延べ面積 542.01㎡

竣工 平成5年3月26日



## 【 御園分署 】

所在地

伊勢市御園町長屋2218番地

建物構造

鉄骨造2階建

敷地面積 1427㎡

建築面積 466.14㎡

延べ面積 587.84㎡

竣工 平成21年3月13日



### 【 小俣分署 】

所在地

伊勢市小俣町元町13番地

建物構造

鉄筋コンクリート造2階建

敷地面積 976.15㎡

建築面積 326.58㎡

延べ面積 395.92㎡

竣工 昭和57年12月23日



### 【 二見出張所 】

所在地

伊勢市二見町茶屋417番地1

建物構造

鉄骨造日本瓦葺2階建

敷地面積 793.87㎡

建築面積 190.84㎡

延べ面積 234.21㎡

竣工 平成20年3月14日



### 【 玉城出張所 】

所在地

度会郡玉城町佐田23番地1

建物構造

鉄骨造平屋建

敷地面積 596.40㎡

建築面積 256.60㎡

延べ面積 226.50㎡

竣工 昭和56年8月10日



### 【 度会出張所 】

所在地

度会郡度会町棚橋1199番地

建物構造

鉄骨造平屋建

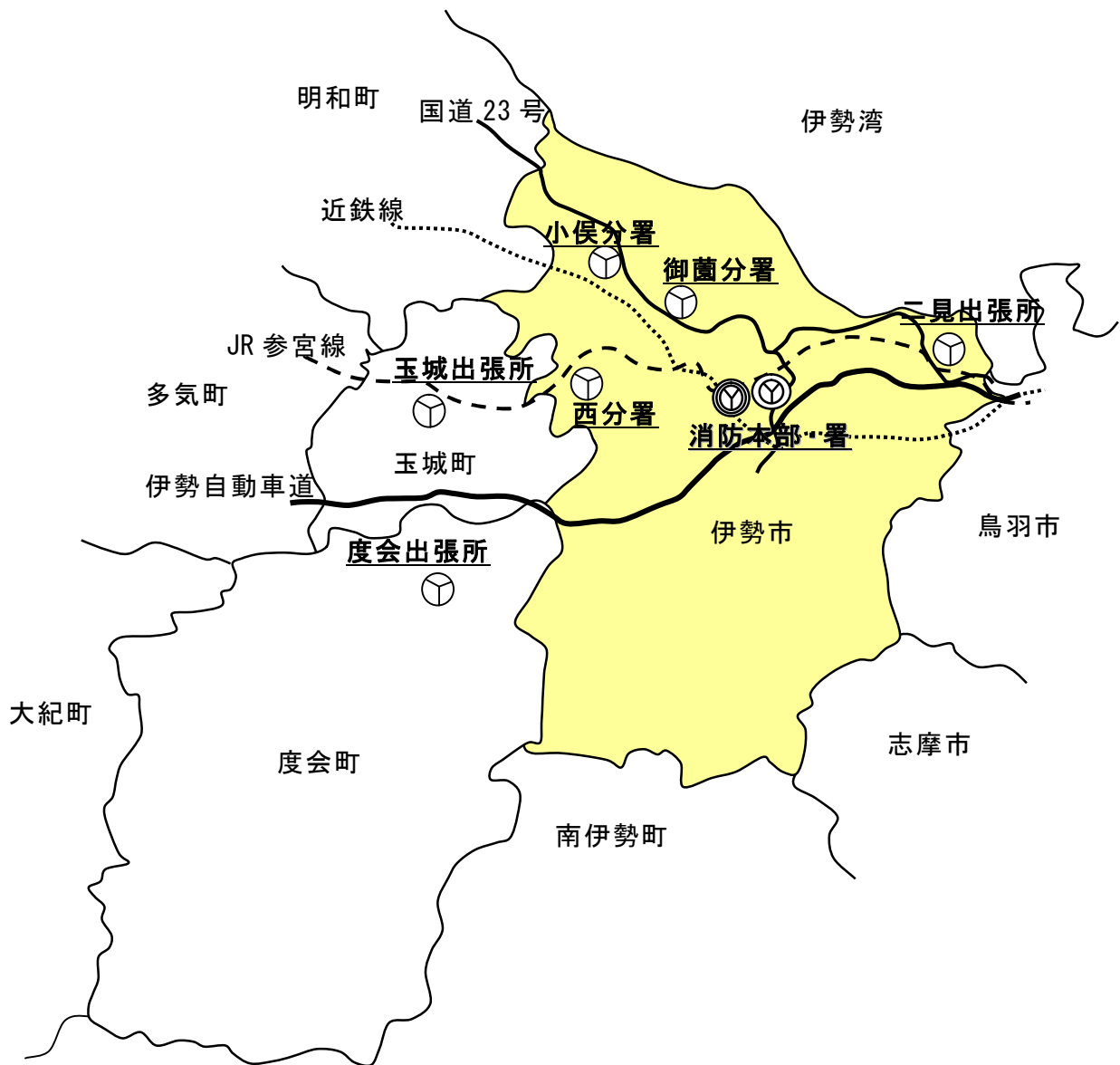
敷地面積 950.94㎡

建築面積 279.50㎡

延べ面積 279.50㎡

竣工 平成23年3月3日

## 伊勢市消防本部・消防署の配置



平成 27 年 3 月 31 日現在

市 町 別	面 積 (k m <sup>2</sup> )	人 口 (人)	世 帯 数 (戸)
伊 勢 市	208.35	130,338	54,333
玉 城 町	40.91	15,759	5,660
度 会 町	134.98	8,611	2,947
計	384.24	154,708	62,940

※住民基本台帳基準

## 2

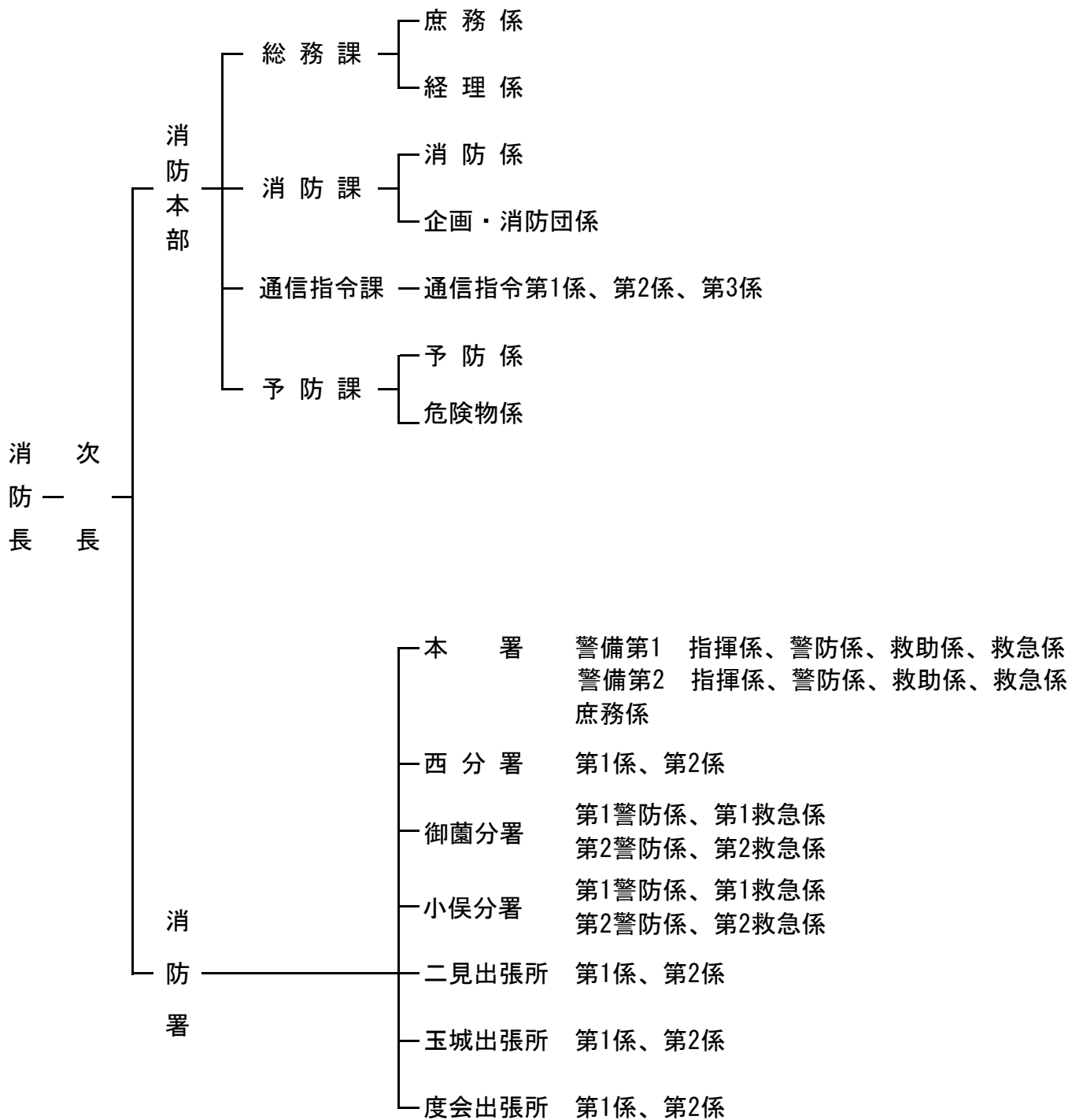
# 消 防 情 勢

当市消防本部は、4課（総務課、消防課、通信指令課、予防課）、消防署は1署、3分署、3出張所、消防吏員196名の体制で、管内約16万人の暮らしを守る担い手として、消防防災業務を行っています。





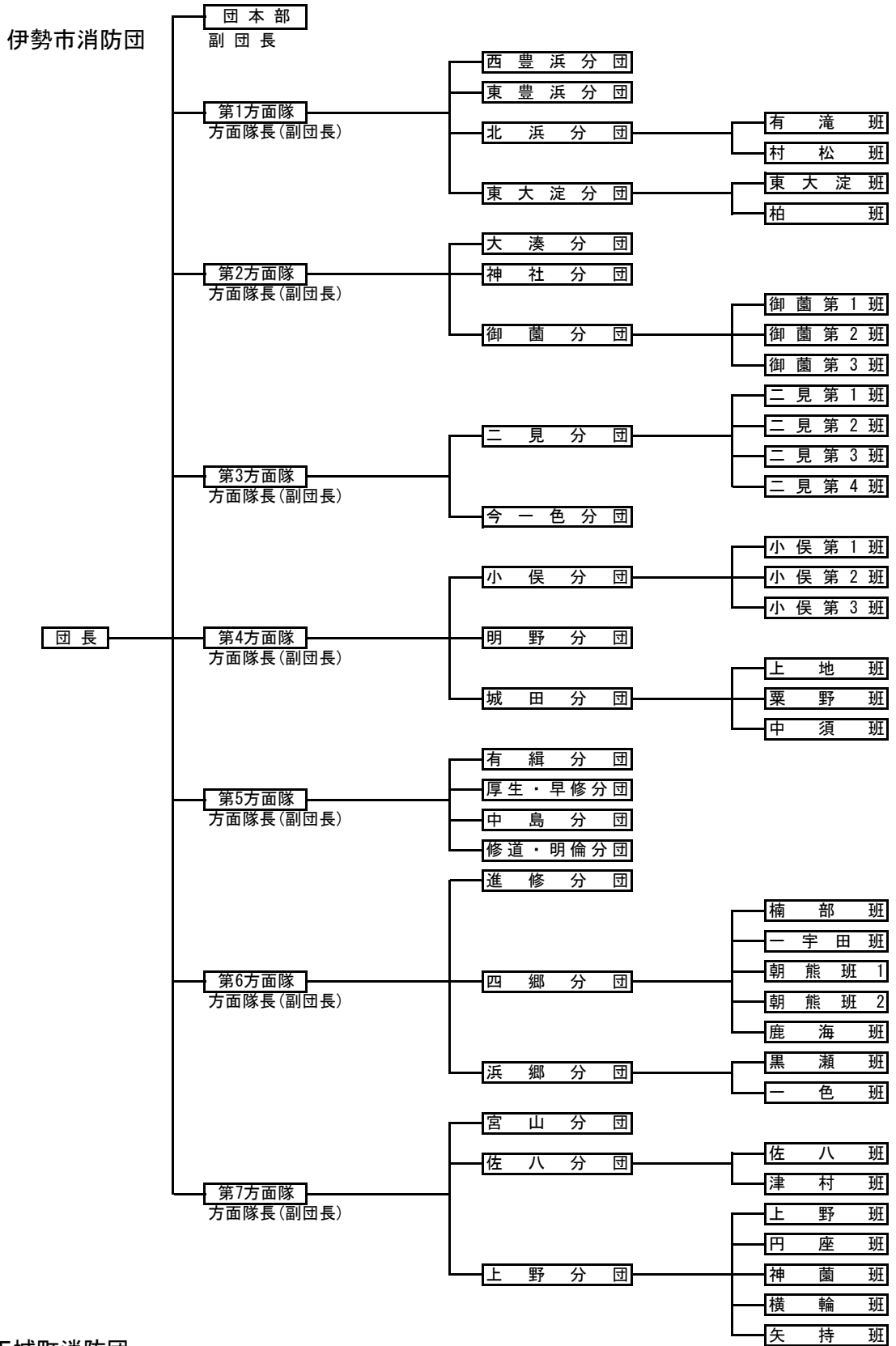
# 消防本部・消防署の組織



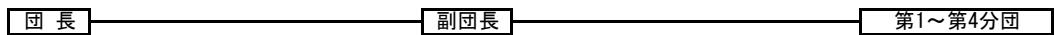
## 消防本部・消防署の事務分掌

総務課	庶務係	人事、例規の制定改廃、文書の管理 公務災害補償、福利厚生、消防広報 その他の事務
	経理係	予算の執行及び経理、職員の給与 土地建物の管理、備品等の出納保管 消防機械器具の整備保全
消防課	消防係	救急業務及び救助業務に関すること 研修及び訓練に関すること 各種警備計画に関すること
	企画・消防団係	水火災の警戒及び防御に関すること 消防水利の開発及び企画に関すること 消防団に関すること
通信指令課	通信指令係	火災救急その他災害の出場指令 消防通信機器の管理保全、気象観測 防災行政無線の運用
予防課	予防係	火災原因損害調査、火災統計、消防同意 り災証明の交付、消防設備等の設置指導 火災予防対策及び立入検査、防災規制 防火管理者及び自衛消防組織の育成
	危険物係	危険物製造所等の立入検査 危険物製造所等の許認可及び検査 危険物取扱者の育成指導
消防署	指揮係	現場指揮及びその他の指揮活動
	警防係	災害の警戒及び防御、地理水利の調査 防火対象物の調査及び警防計画 消防水利及び消防機械器具の管理保全
	救助係	災害の警戒及び防御、救助活動の教養訓練 特殊救助事故の業務実施計画 救助機械器具の管理保全
	救急係	災害の警戒及び防御、救急活動の教養訓練 特殊救急事故の業務実施計画 救急機械器具の管理保全
	庶務係	備品、消耗品の出納管理 火災予防条例の各種届出の処理

# 消防団組織図



## 玉城町消防団



## 度会町消防団



# 消防予算の概要

※平成 27 年度当初予算

単位：千円

目		計	1	2	3	4	5
			常備消防費	非 消 常 防 備 費	消防施設費	水 防 費	災害対策費
計		4,719,114	3,217,764	170,749	56,593	5,468	1,268,540
1	報酬	57,842		52,848		3,550	1,444
2	給料	709,386	709,386				
3	職員手当等	538,684	531,984				6,700
4	共済費	236,865	235,939				926
5	災害補償費	1,791		1,791			
7	賃金	8,510	1,818				6,692
8	報償費	17,676	770	16,342			564
9	旅費	9,898	5,932	1,594			2,372
11	需用費	128,554	75,123	12,599	1,671	843	38,318
12	役務費	23,935	17,795	1,176	105	4	4,855
13	委託料	111,310	53,398	1,495	815	725	54,877
14	使用料及び借賃料	6,153	5,531	380			242
15	工事請負費	2,541,968	1,480,432	43,459	27,290		990,787
16	原材料費	320	100	20	50	150	
17	公有財産購入費	37,801					37,801
18	備品購入費	152,902	85,787	25,520			41,595
19	負担金、補助及び交付金	133,151	12,342	12,584	26,662	196	81,367
22	補償、補填及び賠償	20	10	10			
27	公課費	2,348	1,417	931			

# 消防吏員配置状況

平成27年4月1日現在

階 級	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
定 員	200									
実 員	196	1	1	11	20	23	74	1	65	
消 防 長	1	1								
次長(総務課長兼務)	1		1							
総務課	課長	0								
	課長補佐	1		1						
	庶務係	2				1	1			
	経理係	3			1	1	1			
	総務課付	1							1	
消防課	課長	1		1						
	課長補佐	1			1					
	主幹	1			1					
	消防係	2				1			1	
	企画・消防団係	3				1	1		1	
通信指令課	課長	1		1						
	通信指令第1係	4		1			3			
	通信指令第2係	4			1		3			
	通信指令第3係	4		1			3			
予防課	課長	1		1						
	課長補佐	1		1						
	予防係	5				1	4			
	危険物係	2				1	1			
派 遣	12						1		11	
消防署	署長	1		1						
	副署長(庶務係長兼務)	3		3						
	庶務係	1					1			
	署長補佐(指揮係長兼務)	2			2					
	警備第1	指揮係	2			1	1			
		警防係	7				1	2		4
		救急係	5			1	1	1		2
		救助係	7				1	3		3
	警備第2	指揮係	2				2			
		警防係	7			1		2		4
		救急係	5			1		3		1
		救助係	7				1	3		3
	西分署	第1係	8			1	1	3		3
		第2係	8			1		4		3
	御園分署	第1警防係	5			1		2		2
		第1救急係	4				1	1		2
		第2警防係	5			1		2		2
		第2救急係	4				1	1		2
	小俣分署	第1警防係	6			1	1	2		2
		第1救急係	4				1	2		1
		第2警防係	6			1	1	2		2
		第2救急係	4			1		1		2
	二見出張所	第1係	7			1		3	1	2
第2係		7				1	4		2	
玉城出張所	第1係	7				1	4		2	
	第2係	7			1		4		2	
度会出張所	第1係	7			1	1	3		2	
	第2係	7				1	3		3	

## 消防吏員の階級別年齢構成

平成27年4月1日現在

階級 年齢	計	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
合計	196	1	1	11	20	23	74	1	65
18歳	0								
19歳	2								2
20歳	0								
21歳	1								1
22歳	7								7
23歳	9								9
24歳	8								8
25歳	4								4
26歳	4						2		2
27歳	7						2		5
28歳	8						3		5
29歳	10						4		6
30歳	10						6		4
31歳	4						1		3
32歳	8						2		6
33歳	8						5		3
34歳	2						2		
35歳	5						5		
36歳	5						5		
37歳	6					2	4		
38歳	5						5		
39歳	2					2			
40歳	5					4	1		
41歳	5					5			
42歳	0								
43歳	3					2	1		
44歳	4				1	3			
45歳	4					4			
46歳	0								
47歳	2				2				
48歳	3				3				
49歳	4				3		1		
50歳	0								
51歳	3				1		1	1	
52歳	9			2	4		3		
53歳	8				3	1	4		
54歳	0								
55歳	0								
56歳	8		1	3	1		3		
57歳	9			4	1		4		
58歳	12			2	1		9		
59歳	2	1					1		
60歳	0								
平均年齢	38.4	59.0	56.0	56.0	50.9	42.1	41.0	51.0	26.4

## 消防吏員の階級別勤続年数

平成27年4月1日現在

階級 年数	計	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
合計	196	1	1	11	20	23	74	1	65
1年未満	12								12
1年以上	10								10
2年以上	10								10
3年以上	9								9
4年以上	9								9
5年以上	9								9
6年以上	8						4		4
7年以上	16						14		2
8年以上	5						5		
9年以上	0								
10年以上	4						4		
11年以上	1						1		
12年以上	5						5		
13年以上	2						2		
14年以上	6					1	5		
15年以上	3					1	2		
16年以上	3					2	1		
17年以上	3					2	1		
18年以上	3					1	2		
19年以上	2					1	1		
20年以上	2					1	1		
21年以上	2					2			
22年以上	3					3			
23年以上	3					3			
24年以上	3				1	2			
25年以上	3					3			
26年以上	2				2				
27年以上	0								
28年以上	0								
29年以上	3				2			1	
30年以上	4			1	3				
31年以上	4				2	1	1		
32年以上	0								
33年以上	3				2		1		
34年以上	10			1	4		5		
35年以上	10	1		1	3		5		
36年以上	0								
37年以上	0								
38年以上	6		1	2			3		
39年以上	10			5	1		4		
40年以上	8			1			7		
平均勤続年数	16.7	35.0	38.0	37.3	31.6	21.0	19.8	29.0	2.7



# 学校等研修状況

区 分		年 度				
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
消 防 大 学 校	警 防 科				1	
	予 防 科					1
	救 急 科					
	救 助 科			1		
	火 災 調 査 科					
救 急 救 命 士 養 成 所		2	1	2	2	2
三 重 県 消 防 学 校	初 任 科	10	9	9	9	11
	初 級 幹 部 科	2	2	1	2	2
	中 級 幹 部 科	2	2	2	2	2
	上 級 幹 部 科		2		2	
	警 防 科 警 防 課 程	2	2	2	2	2
	特殊災害科特殊災害課程		2		2	
	救 急 科 救 急 課 程	9	9	9	9	11
	救 助 科 救 助 課 程	2	2	2	2	2
	救 助 科 水 難 救 助 課 程	1	2	2	1	
	予 防 査 察 科 予 防 査 察 課 程	2		2		2
	火 災 調 査 科 火 災 調 査 課 程		2		2	
	危 険 物 科 危 険 物 課 程	2		1		2
	特別科はしご自動車講習	2		2		2
	特別科現場指揮研修		2	2		
	特別科指揮課程				2	2
	特別科救急救命士`ラッシュアップ`講習				2	2
	特別科気管挿管追加講習				1	
	特別科救急救命士処置拡大講習					17
	指 導 救 命 士 養 成 研 修				1	2
気管挿管フォローアップ研修				1	1	
校 各 種 特 別 聴 講	2	13	15	31	12	

## 派遣研修状況

平成 26 年度中

講 習 内 容	派 遣 者 数
安全運転研修「緊急自動車運転者」消防職員コース	1
緊急走行安全運転研修会 1 日コース	5
J P T E C 伊勢志摩プロバイダーコース	6
I C L S コース（伊勢赤十字病院）	1
救急コ・メディカルセミナー	2
初級心電図セミナー	4
三重県救急救命指導者セミナー（P S L S コース）	2
救急救命士業務実地修練（厚生労働省）	1
潜水士免許講習	2
主任無線従事者講習	3
特定化学物質等作業主任者技能講習	2
予防技術検定受講	3
消防設備点検資格者講習	2
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	4
新 2 級小型船舶操縦士免許試験・講習	2
特別管理産業廃棄物管理責任者講習会	4

## 応急手当普及啓発関係

平成 26 年度中

種別 区分	普通救命講習 Ⅰ	普通救命講習 Ⅱ	普通救命講習 Ⅲ	上級救命講習	普及員講習	救命入門 コース	計
開催回数	41 回	2 回	1 回	3 回	3 回	85 回	135 回
受講人数	1,054 人	63 人	30 人	54 人	28 人	3,875 人	5,104 人

# 消防吏員技術資格取得状況

平成27年4月1日現在

		合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
自動車運転免許証	大型	111	1	1	10	13	21	56	1	8
	中型 (11t未満)	35					1	11		23
	中型 (8t未満)	25			1	7	1	6		10
	普通	25						1		24
普通二種免許		7				2	2	2		1
大型特殊免許		4			1		1	2		
自動二輪免許(大型)		36	1	1	6	7	3	9	1	8
自動二輪免許(中型)		76			4	12	9	36		15
自動二輪免許(小型)		2			1			1		
牽引免許		7			1	1	3	1		1
整備士	2級	2				1		1		
	3級	2				1		1		
危険物取扱免状	甲種	1						1		
	乙種	4114	1		1	3	7	46		56
陸上第2級特殊無線技士		186	1	1	11	20	23	74	1	55
小型船舶操縦士免許	1級	4			1	1		2		
	2級	51	1	1	3	8	14	24		
	特殊	18			1	5	3	8		1
消防設備士		1						1		
消防設備点検資格者	1種	5	1		2			1		1
	2種	4			1		1	1		1
救急救命士		47		1	2	3	7	17		17
潜水士免許		40			1	2	11	20	1	5
ガス溶接士		108		1	1	14	22	63		7
移動式クレーン		150			6	12	20	57	1	54
玉掛技能資格者		156			3	13	23	64	1	52
足場組立等作業主任者		2				1		1		
第2種酸素欠乏危険作業主任者		40	1	1	6	10	10	12		
衛生管理		5					3	2		
特定化学物質等作業主任者		33			4	9	8	11	1	
可搬ポンプ整備資格		1				1				
整備管理者		1				1				
ボイラー2級		3				1		2		
特別管理産業廃棄物管理責任者		19				4	5	10		
予防技術資格者	設備	2				1	1			
	査察	4				1	1	1	1	
	危険物	3				1	1		1	

# 消防機械の状況

種 別	台 数	種 別	台 数	種 別	台 数
水槽付消防ポンプ自動車	8	は し ご 自 動 車	1	人 員 輸 送 車	1
消 防 ポ ン プ 自 動 車	1	高規格救急自動車	8	広 報 車 等	7
化 学 消 防 車	1	指 揮 車	1	そ の 他	4
救 助 工 作 車	1	資 材 搬 送 車	2	救 命 艇	2

所 属	種 別	登 録 番 号	車 名	年 式	ポ ン プ 等	備 考	
					規 格		
消 防 本 部	総 務 課	乗 用 車	三重300ほ5158	トヨタ	H16. 5		プリウス
		総 務 広 報 車	三重800す6643	日産	H22. 3		ラフェスタ、緊急地震対策促進 事業費補助金
		総 務 連 絡 車	三重42い9068	スズキ	H14. 10		アルト、遊技業組合寄贈
		総 務 連 絡 車	三重400せ2714	日産	H14. 2		ADバン、H23. 7管財契約課より 保管替
		人 員 輸 送 車	三重800す8684	日野	H25. 2		消防組織法第50条に基づく「国 有財産の無償使用」
	消 防 課	後 方 支 援 車	三重800す7298	トヨタ	H23. 2		ハイエース、社会資本整備総合 交付金
	予 防 課	危 険 物 災 害 査 査 車	三重800す9194	日産	H25. 10		パネット、社会資本整備総合 交付金
		予 防 広 報 車	三重800さ5307	トヨタ	H13. 9		カローラ
		火 災 原 因 査 査 車	三重800す7304	トヨタ	H23. 2		ハイエース、社会資本整備総合 交付金
		予 防 連 絡 車	三重580う7712	三菱	H17. 7		ミニカ、伊勢防火協会寄贈
消 火 通 報 訓 練 指 導 車		三重800さ3243	マツダ	H12. 8		消すゾウ君 日本宝くじ協会 寄贈	
消 防 本 署	署	は し ご 自 動 車	三重830さ845	日野	H21. 12	伸縮水路管付 35m	地域活性化・生活対策臨時交付 金
		水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	三重800す324	日野	H16. 11	A - 2	水1,500ℓ I -A型 防衛施設庁 補助
		高規格救急自動車	三重800す6485	日産	H22. 2		発電用施設周辺地域振興事業 費補助金
		高規格救急自動車	三重800さ9300	トヨタ	H16. 2		防衛施設庁補助
		救 助 工 作 車	三重830た95	日野	H23. 3		II型 地域活力基盤創造交付 金
		指 揮 車	三重800す7299	トヨタ	H23. 2		ハイエース、社会資本整備総合 交付金
		署 隊 本 部 車	三重800す7772	ホンダ	H23. 10		フィットシャトル

平成27年4月1日現在

所 属	種 別	登 録 番 号	車 名	年 式	ポンプ等	備 考		
					規 格			
消 防 署	本 署	資 材 搬 送 車	三重800す9538	三菱	H26. 3		社会資本整備総合交付金	
		資 材 搬 送 車	三重480い3719	スバル	H17. 9		サンバー (4WD)	
		ミ ニ 可 搬					C - 1	
		救 命 艇	243-34760	アキレス				ゴムボート
		救 命 艇	243-34761	アキレス				ゴムボート
	西 分 署	化 学 消 防 車	三重88ゆ1908	いすゞ	H 8. 3	A - 2	水1,300ℓ 薬液500ℓ II型 防衛施設庁補助	
		水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	三重800は1744	日野	H25. 2	A - 2	水1,500ℓ I-B型 社会資本整備総合交付金	
		高規格救急自動車	三重800す9101	トヨタ	H25. 8		消防庁経由寄贈車(アステラス製薬)	
	御 菌 分 署	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	三重800は1465	日野	H21. 2	A - 2	水1,500ℓ I-B型	
		高規格救急自動車	三重800す5621	トヨタ	H21. 2		防衛施設庁補助	
		水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	三重88ほ4748	いすゞ	H 5. 2	A - 2	水1,500ℓ I-A型 防衛施設庁補助	
	小 俣 分 署	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	三重800さ6190	いすゞ	H14. 3	A - 2	水1,500ℓ I-A型 防衛施設庁補助	
		消防ポンプ自動車	三重88ほ3741	いすゞ	H 4. 2	A - 2		
		高規格救急自動車	三重800す9471	トヨタ	H26. 2		発電用施設周辺地域振興事業費補助金	
	二 見 出 張	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	三重800は1683	日野	H24. 2	A - 2	水1,500ℓ I-B型 緊急消防援助隊設備整備費補助	
		高規格救急自動車	三重800す2038	日産	H17.12		防衛施設庁補助	
		ミ ニ 可 搬					C - 1	
	玉 城 出 張	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	三重800は1682	日野	H24. 2	A - 2	水1,500ℓ I-B型 防衛省補助	
		高規格救急自動車	三重800す7288	トヨタ	H23. 2		防衛省補助	
		ミ ニ 可 搬					C - 1	
度 会 出 張 所	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	三重800は1745	日野	H25. 2	A - 2	水1,500ℓ I-B型 防衛省補助		
	高規格救急自動車	三重800す6486	日産	H22. 2		地域活性化・生活対策臨時交付金		
	ミ ニ 可 搬					C - 1		

# 消防水利状況

平成 27 年 4 月 1 日現在

区分 地区別	水利施設数	消 火 栓 (上水道)									
		計	400 mm 以上	350 mm 以上	300 mm 以上	250 mm 以上	200 mm 以上	150 mm 以上	125 mm 以上	100 mm 以上	75 mm 以上
合計	5,216	3,829	46	52	86	80	285	630	20	1,099	1,531
進修	79	60	1	2	2		11	4		22	18
修道	102	79		2		7	20	6		25	19
明倫	210	160	8	2	5	6	14	27		67	31
有緝	234	175	6	5	2	11	11	28		78	34
厚生	222	151	2	5	5	7		37		69	26
早修	113	83	5	4	2	1		12		43	16
中島	144	107	6	8		3	1	23		37	29
神社	165	120				6	16	6		31	61
大湊	80	60				4	7			23	26
浜郷	137	103		1	6		17	14		32	33
宮本	179	123	3	6	1	3	31	23		35	21
豊浜	224	131	2		4			23		38	64
北浜	248	178			5		22	22		76	53
城田	219	142			11	1	1	20		68	41
四郷	242	172	2	11	6	10	9	29		53	52
沼木	102	69					8	21		16	24
二見	375	317	1	2	7	2	36	66	7	46	150
小俣	612	440			13	7	31	69	13	68	239
御藪	298	176	5	4	7	8	6	18		64	64
小計	3,985	2,846	41	52	76	76	241	448	20	891	1,001
玉城	757	608	5		10	4	30	100		136	323
度会	474	375					14	82		72	207
小計	1,231	983	5	0	10	4	44	182	0	208	530

( )は耐震性防火水槽

プ ー ル	防 火 栓	防 火 井 戸	防 火 水 槽					
			計	100 m <sup>3</sup> 以上	60 m <sup>3</sup> 以上	40 m <sup>3</sup> 以上	20 m <sup>3</sup> 以上	20 m <sup>3</sup> 未満
46	14	411	916 (338)	22 (13)	23 (3)	705 (315)	139 (7)	27
1		4	14 (5)			11 (5)	2	1
1		1	21 (5)	1	1	10 (5)	6	3
2		15	33 (13)	1 (1)		28 (12)	4	
1		28	30 (16)	4 (3)	1	21 (13)	4	
2		46	23 (13)	3 (3)		17 (10)	3	
1		19	10 (4)	1 (1)		8 (3)	1	
2		18	17 (5)	1 (1)	1	13 (4)	2	
3		15	27 (10)			23 (10)	4	
1		4	15 (6)			14 (6)	1	
1		12	21 (9)		1	16 (9)	4	
2			54 (21)		1	45 (21)	8	
3	2	64	24 (13)		1	19 (11)	4 (2)	
3	7	25	35 (14)		1	21 (13)	13 (1)	
4		31	42 (14)		1	25 (13)	6 (1)	10
1	1	4	64 (28)	2 (2)	2	43 (23)	17 (3)	
3			30 (7)		1	18 (7)	8	3
3		20	35 (25)	1	1	32 (25)	1	
3	4	22	143 (47)	3 (2)	2 (1)	130 (44)	8	
2		83	37 (19)		2	35 (19)		
39	14	411	675 (274)	17 (13)	16 (1)	529 (253)	96 (7)	17
5			144 (54)	4	6 (2)	85 (52)	39	10
2			97 (10)	1	1	91 (10)	4	
7	0	0	241 (64)	5	7 (2)	176 (62)	43	10

# 消防無線

平成 27 年 4 月 1 日現在

アナログ無線基地局	いせしょうぼう 出力 10W きゅうきゅういせ 出力 10W 周波数 152.79MHz (市波) 146.80MHz ・ 142.80MHz (救急波) 153.53MHz (県内共通波) 150.73MHz ・ 154.15MHz ・ 148.75MHz (全国共通波)	
移 動 局 (35局)		
消防本部	11	いせ 1、いせ 31、いせ 51、いせ 52、いせ 61、いせ 62、いせ 63、いせ 66、いせ 67、いせ 69、いせ 71
消防団本部	1	いせ 65
消防署(本署)	9	いせ 8、いせ 11、いせ 32、いせ 41、いせ 53、いせ 64、いせ 68、きゅうきゅういせ 1、きゅうきゅういせ 5
西分署	2	いせ 10、きゅうきゅういせ 7
小俣分署	3	いせ 3、いせ 5、きゅうきゅういせ 3
御蔭分署	3	いせ 6、いせ 7、きゅうきゅういせ 4
二見出張所	2	いせ 2、きゅうきゅういせ 6
玉城出張所	2	いせ 4、きゅうきゅういせ 2
度会出張所	2	いせ 9、きゅうきゅういせ 8
可 搬 局 (7局)		
消防署(本署) : いせ 300、西分署 : いせ 301、御蔭分署 : いせ 302、二見出張所 : いせ 303、小俣分署 : いせ 304、玉城出張所 : いせ 305、度会出張所 : いせ 306		
携 帯 局 (81局)		
消防本部	13	いせ 109、いせ 112、いせ 124、いせ 131、いせ 142、いせ 143、いせ 163、いせ 172、いせ 174、いせ 175、いせ 176、いせ 178、いせ 180
消防団	31	いせ 123、いせ 144、いせ 145、いせ 146、いせ 147、いせ 148、いせ 149、いせ 150、いせ 151、いせ 152、いせ 153、いせ 154、いせ 155、いせ 156、いせ 157、いせ 158、いせ 159、いせ 160、いせ 161、いせ 164、いせ 165、いせ 166、いせ 167、いせ 168、いせ 169、いせ 170、いせ 171、いせ 173、いせ 177、いせ 179、いせ 181
消防署(本署)	15	いせ 102、いせ 103、いせ 104、いせ 105、いせ 108、いせ 113、いせ 114、いせ 115、いせ 117、いせ 118、いせ 130、いせ 132、いせ 139、いせ 141、いせ 162
西分署	3	いせ 106、いせ 128、いせ 133
小俣分署	5	いせ 119、いせ 120、いせ 121、いせ 134、いせ 182
御蔭分署	4	いせ 107、いせ 116、いせ 129、いせ 138
二見出張所	3	いせ 101、いせ 127、いせ 137
玉城出張所	3	いせ 110、いせ 122、いせ 136
度会出張所	4	いせ 111、いせ 125、いせ 126、いせ 135

デジタル無線基地局	小俣中継所 : いせしょうぼう 出力 5W (統制波 1・2・3、主運用波 1)
可搬局(半固定含む)	消防本部 いせ 300(半固定)、いせ 301(可搬局)、消防署(本署) いせ 302(可搬局)



## 消防力の整備指針と現有消防力の比較

### 車両及び消防吏員数

	算定数	整備数	算定数	現員数
指 揮 車	1台	1台	174人	140人
消 防 ポ ン プ 自 動 車	13台	8台		
は し ご 自 動 車	1台	1台		
化 学 消 防 車	2台	1台		
救 急 自 動 車	7台	7台		
救 助 工 作 車	1台	1台		
非 常 用 消 防 ポ ン プ 自 動 車	1台	1台		
非 常 用 救 急 自 動 車	1台	1台		
通 信 員			10人	12人
予 防 要 員			35人	9人
総務事務等の執行の ために必要な人員			32人	35人
合 計			251人	196人

### 消防水利

算定数	整備数	不足数	比率
ア	イ	ア－イ	イ/ア×100
2,334箇所	1,452箇所	882箇所	62.2%

# 消防職員委員会

## 委員の構成

平成 26 年度中

階 級 指名別	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	計
委 員 長	1							1
消 防 長 指 名			2	3	1			6
職 員 推 薦				2	4			6
計	1		2	5	5			13

## 意見とりまとめ者の構成

平成 26 年度中

消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
		2	2	1	1	6

## 委員会開催回数（過去 5 年）

年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
開催回数	2	1	1	1	2

## 意見審議件数（過去 5 年）

区 分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
勤務条件及び福利厚生	3				2
職務遂行上必要な被服 及び 装 備 品	1	3	8	2	
消防の用に供する設備 機械器具その他の施設	1	1	1		
計	5	4	9	2	2

## 委員会審議結果（過去 5 年）

区 分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
実施することが適当である	1	2		1	2
諸課題を検討する必要がある	4	1	6	1	
実施することは困難である					
現行どおりでよい		1	3		
計	5	4	9	2	2

## 実現件数（過去 5 年）

年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
実現件数	2	2	1	1	0

# 3

# 予 防

市民の火災予防に対する認識を深めるため、公民館や事業所において消火通報訓練指導車を使用して防火教室を開催しています。

また、火災予防運動では、大型小売店舗前などで防火キャンペーンを行い、幅広く住民に対して火災予防を呼びかけています。

住宅火災による犠牲者を減らすため消防法が改正され、全国一律に住宅用火災警報器の設置が義務づけられており、防火講話、自衛消防訓練、広報誌等を通じて、一般家庭への普及に努めています。

## 防火対象物の推移と立入検査状況

区 分 用 途 別		22 年度		23 年度		24 年度		25 年度		26 年度	
		施設 総数	立入 件数	施設 総数	立入 件数	施設 総数	立入 件数	施設 総数	立入 件数	施設 総数	立入 件数
計		3,795	358	3,838	266	3,896	364	3,957	273	4,015	365
1	イ	17		19	1	20	4	21	1	21	1
	ロ	125	18	127	13	129	13	129	20	131	17
2	イ										
	ロ	22	1	22	1	22	4	22	1	21	5
	ハ										
3	ニ	1		1		1		2		2	2
	イ					1	1	1		1	
4	ロ	127	32	130	32	130	36	138	22	141	17
		224	31	232	61	238	35	246	31	255	33
5	イ	80	55	80	10	81	76	83	40	84	10
	ロ	740	22	749		752	1	753	7	759	1
6	イ	99	37	103	13	104	23	109	29	108	18
	ロ	32	3	31	3	31	15	32	4	36	35
	ハ	97	13	104	14	122	36	134	17	136	71
	ニ	22	1	23	2	24	3	24		23	1
7		209	12	209	10	209	9	209	6	209	7
8		15	6	15	4	15	5	15	3	15	6
9	イ	1		1		1		1		1	
	ロ	9	2	8	2	8	1	8		8	
10		10		10		10		10		10	
11		70	13	70	14	70	17	70	14	70	20
12	イ	645	33	644	24	656	16	661	14	671	24
	ロ			1							
13	イ	31	1	30		33		33		33	
	ロ	6		6		6		6		6	
14		410	9	415	16	421	3	426	4	432	7
15		451	19	454	20	456	22	458	17	461	32
16	イ	282	44	283	21	285	39	293	41	307	50
	ロ	64	2	65	2	65	2	67	1	68	4
17		4	4	4	3	4	3	4	1	4	4
18		2		2		2		2		2	

# 消防用設備等設置状況

平成 27 年 3 月 31 日現在

区分		計	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備	屋外消火栓設備	動力消防ポンプ設備	自動火災報知設備	ガス漏れ火災警報設備	漏電火災警報設備	火災通報設備	非常警報設備	避難器具	誘導灯	消防用水	排煙設備	連結送水管	非常コンセント
用途別																		
計		4,799	429	67	76	33	12	1,755		28	203	465	375	1,280	22	11	39	4
1	イ 劇場・映画館・観覧場等	69	12	3	2			18				15	3	15		1		
	ロ 公会堂・集会場	286	2					59				90	15	120				
2	イ キャバレー・カフェー等																	
	ロ 遊技場・ダンスホール	58	4		1			16			1	11	4	21				
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等																	
3	イ 待合・料理店の類	2						1						1				
	ロ 飲食店	281	7					69		1		43	34	127				
4	百貨店・マーケット等	511	20	13	8	1		164		2		54	7	231	2	9		
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所	317	35	4	5			79		12	55	16	22	83			5	1
	ロ 寄宿舎・下宿・共同住宅	370	11		1			119		7	3	56	147	2			21	3
6	イ 病院・診療所・助産所	230	8	4				61			22	12	14	104	1		4	
	ロ 老人短期入所施設等	128	1	23				34			30		4	36				
	ハ 老人及び児童養護施設等	301	6	3				95		1	51	14	7	124				
	ニ 幼稚園・盲学校	55	5					22			1	1	4	22				
7	小・中・高・大学校	327	101					172			1	23	26	3			1	
8	図書館・博物館・美術館	28	6					11				2		9				
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等	3	1					1						1				
	ロ 公衆浴場	5						2		3								
10	車両の停車場等	1										1						
11	神社・寺院・教会の類	37	3					9			1	19	3	2				
12	イ 工場・作業場	589	118		23	27	11	350					2	40	18			
	ロ 映画・テレビスタジオ																	
13	イ 自動車車庫・駐車場	26			12			14										
	ロ 飛行機・回転翼航空機の格納庫	14			6			6					1	1				
14	倉庫	192	24			4	1	149						13	1			
15	前各項に該当しない事業所	302	39		8	1		110			5	57	20	61			1	
16	イ 複合用途防火対象物	608	22	17	7			166		2	33	49	51	255		1	5	
	ロ 上記以外の防火対象物	48	4		3			22				2	10	7				
17	重要文化財・史跡等の建造物	4						4										
18	延長50m以上のアーケード	2															2	

# 防火対象物立入検査状況

平成 26 年度中

区分 用途別	立 入 件 数	延 べ 人 員	改 善 件 数	指 導 区 分					
				火 災 予 防	消 火 設 備	警 報 設 備	避 難 設 備	防 火 管 理	
計	365	1,048	16	90	119	161	77	330	
1	イ	1							
	ロ	17	75		7	4	4	8	33
2	イ								
	ロ	5	10		2			2	7
	ハ ニ	2	4				1	1	2
3	イ								
	ロ	17	53	1	6	7	5	4	39
4		33	117		21	16	9	7	50
5	イ	10	25						
	ロ	1	4						
6	イ	18	64		3	3	1	2	12
	ロ	35	84	2	4	20	34	9	15
	ハ	71	154	5	6	14	26	6	55
	ニ	1	5						1
7		7	21		2	3	4	4	4
8		6	19			2	1	1	4
9	イ								
	ロ								
10									
11		20	53	2	1	5	4	3	14
12	イ	24	87	2	16	16	23	6	14
	ロ								
13	イ								
	ロ								
14		7	17			2	5	1	1
15		32	112		5	9	9	10	33
16	イ	50	122	4	16	17	34	13	43
	ロ	4	16		1	1	1		3
17		4	6						
18									

# 中高層建物一覧表

平成 27 年 3 月 31 日現在

用途別		階 別	計	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
				階	階	階	階	階	階	階	階	階	階	階
計			325	182	77	30	16	5	5	6	2	0	1	1
1	イ	劇場・映画館・観覧場等	2	1	1									
	ロ	公会堂・集会場												
2	イ	キャバレー・カフェ等												
	ロ	遊技場・ダンスホール	1	1										
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等												
	ニ	カラオケボックス・個室ビデオ等												
3	イ	待合・料理店の類												
	ロ	飲食店	7	4	3									
4		百貨店・マーケット等	10	9	1									
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	20	7	2	5	2		1	2			1	
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	125	57	36	8	10	5	2	4	2			1
6	イ	病院・診療所・助産所	15	10	4		1							
	ロ	老人短期入所施設等	1	1										
	ハ	老人及び児童養護施設等	1			1								
	ニ	幼稚園・盲学校												
7		小・中・高・大学校	16	12	3	1								
8		図書館・博物館・美術館	1	1										
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等												
	ロ	公衆浴場												
10		車両の停車場等												
11		神社・寺院・教会の類												
12	イ	工場・作業場	17	17										
	ロ	映画・テレビスタジオ												
13	イ	自動車車庫・駐車場												
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫	1	1										
14		倉庫	1	1										
15		前各項に該当しない事業所	41	22	14	5								
16	イ	複合用途防火対象物	56	32	10	9	3		2					
	ロ	上記以外の防火対象物	10	6	3	1								
17		重要文化財・史跡等の建造物												
18		アケード												

## 訓練指導状況

平成 26 年度中

区 分	月 別												
	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
計	82	3	6	8	5	2	8	12	10	10	6	6	6
消火器取扱指導	12		2	1				3	1	1	1	1	2
防 火 講 話	11	1	1	1	1		1	2	2		2		
消防訓練指導	59	2	3	6	4	2	7	7	7	9	3	5	4

## 幼年消防クラブ現況

平成 27 年 4 月 1 日現在

ク ラ ブ 名	クラブ員数	ク ラ ブ 名	クラブ員数
みどり保育園幼年消防クラブ	14	豊浜西保育所幼年消防クラブ	58
船江保育園 "	38	中須保育園 "	56
大湊保育園 "	21	マリア保育園 "	41
東大淀保育園 "	18	有滝保育園 "	14
佐八保育園 "	32	和順幼稚園 "	69
村松保育園 "	23	ゆたか幼稚園 "	184
一色保育園 "	52	たけのこ保育園 "	44
合 計		664 人	



## 消防同意月別処理状況

平成 26 年度中

区 分 月 別	計	新 築	増 築	改 築	そ の 他
計	206	192	6		8
4 月	13	11			2
5 月	16	15	1		
6 月	14	14			
7 月	23	21	1		1
8 月	17	16			1
9 月	15	14			1
10 月	22	21	1		
11 月	12	11	1		
12 月	22	19	2		1
1 月	16	15			1
2 月	25	25			
3 月	11	10			1

## 消防同意市町村別処理状況

平成 26 年度中

区 分 市町村別	計	新 築	増 築	改 築	そ の 他
計	206	192	6		8
伊 勢 市	177	167	4		6
玉 城 町	29	25	2		2
度 会 町	0				

# 消防同意用途別処理状況

平成26年度中

用途別		計	月別											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
計		206	13	16	14	23	17	15	22	12	22	16	25	11
1	イ 劇場・映画館・観覧場等													
	ロ 公会堂・集会場	2		1			1							
2	イ キャバレー・カフェ等													
	ロ 遊技場・ダンスホール													
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等													
ニ カラオケボックス、個室ビデオ等														
3	イ 待合・料理店の類													
	ロ 飲食店	7	1	1	1	1	1		1			1		
4	百貨店・マーケット等	16		1	1	2	1	1	3		3	1	2	1
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所	2						1						1
	ロ 寄宿舍・下宿・共同住宅	5		1	1						1		2	
6	イ 病院・診療所・助産所	2											2	
	ロ 老人短期入所施設	1		1										
	ハ 老人及び児童養護施設等	8			1	1		1	3	1		1		
ニ 幼稚園・特別支援学校														
7	小・中・高・大 学校	4				1	1					2		
8	図書館・博物館・美術館													
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等													
	ロ 公衆浴場													
10	車両の停車場等													
11	神社・寺院・教会の類	4	1						1			1		1
12	イ 工場・作業場	16	2	3	2	3	2				1		2	1
	ロ 映画・テレビスタジオ													
13	イ 自動車車庫・駐車場	1	1											
	ロ 飛行機・回転翼航空機の格納庫													
14	倉庫	14		1		1	1	1	4	1	1	2	2	
15	前各項に該当しない事業所	23	1	1	1	1	3	3	2	1	1	1	3	5
16	イ 複合用途防火対象物	8	1			2	2			2	1			
	ロ 上記以外の防火対象物	2									1		1	
17	重要文化財・史跡等の建造物													
18	アケード													
専用住宅		36	2	6	2	3	3	5	1	1	4	3	5	1
併用住宅														
その他		55	4		5	8	2	2	8	6	9	4	6	1

# 届出事務月別処理状況

平成 26 年度中

区 分	月 別	計	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
			月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
計		4,236	354	273	330	353	312	322	446	317	428	381	427	293
消 防 用 設 備 等 設 置		169	14	12	11	6	13	19	15	12	23	12	15	17
消 防 用 設 備 等 点 検 結 果		1,043	117	108	67	85	50	48	135	71	116	98	74	74
防 火 管 理 者 選 解 任		260	50	18	14	13	29	16	21	14	43	16	13	13
消 防 計 画		137	13	21	16	8	19	13	11	7	9	8	5	7
液 化 石 油 ガ ス 貯 蔵 取 扱		32	3		2	1	2		4	1	3	3	8	5
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱		19	4	4		2		2	1		1	1	1	3
指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱		8		1			1		6					
炉 ・ ボ イ ラ ー 設 備 等 設 置		39	20				3		3	2	5	2	1	3
変 電 ・ 発 電 ・ 蓄 電 池 設 備 設 置		94	7	9	6	8	6	3	9	5	10	12	8	11
給 湯 湯 沸 設 備 設 置		28	1	2	4	11	5	2					2	1
乾 燥 設 備 設 置		57	19	2	2	3	2		9			1		19
ネ オ ン 管 灯 設 備 設 置														
放 電 加 工 機 設 置														
催 物 開 催		6		1	2				1	1	1			
防 火 対 象 物 使 用 開 始		78	3	7	8	3	4	6	11	6	9	7	5	9
禁 止 行 為 の 解 除 承 認		28	1	2	3	1	3	6	2	1	1	4	1	3
火 災 と ま ぎ ら わ し い 煙 又 は 火 災 を 発 す る お そ れ の あ る 行 為		723	19	31	54	61	59	57	63	81	86	96	74	42
道 路 工 事		1,386	79	52	119	122	100	127	148	111	118	113	215	82
水 道 断 ( 減 ) 水		30			16	1	2	6			2	1		2
煙 火 打 上 げ ・ 仕 掛 け		99	4	3	6	28	14	17	7	5	1	7	5	2

# 4

# 危険物

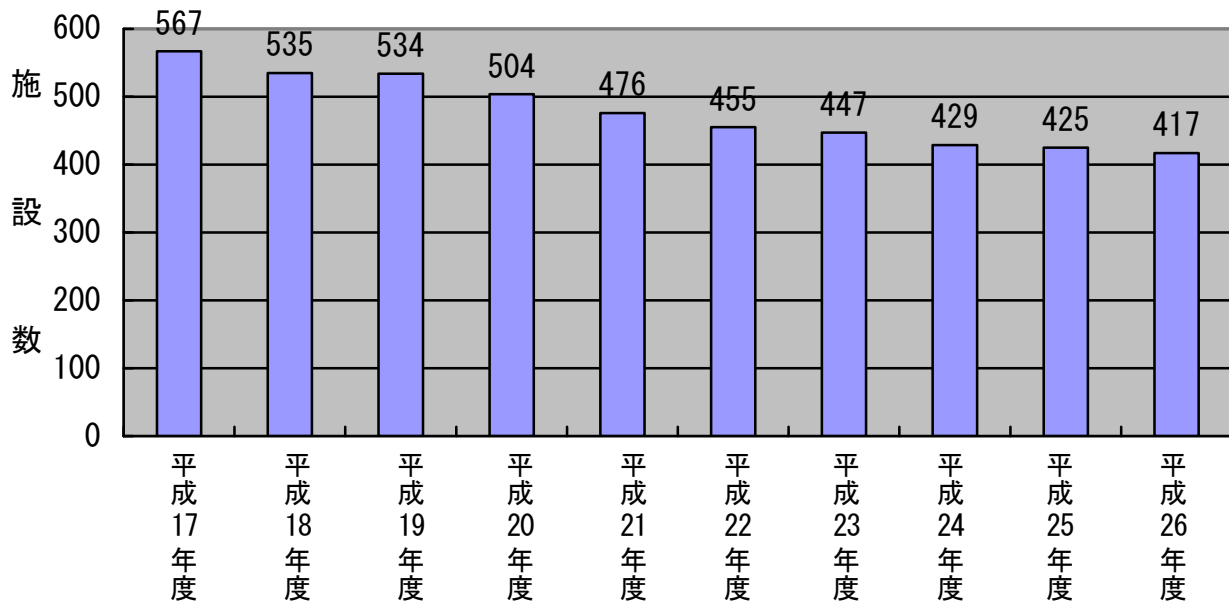
平成26年度中、危険物施設の総数は前年度と比較して8施設減の417施設となりました。

これを貯蔵、取扱の形態別にみると貯蔵所が最も多く289施設で全体の約70%を占め、次いで取扱所126施設、製造所2施設の順になっています。貯蔵所の中では、地下タンク貯蔵所が103施設と最も多く設置されています。

## 過去10年間危険物施設別の推移

年度別 区分	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
計	567	535	534	504	476	455	447	429	425	417
製造所	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2
屋内貯蔵所	72	69	69	65	62	61	60	59	57	57
屋外タンク貯蔵所	75	69	67	60	56	50	50	50	49	45
屋内タンク貯蔵所	15	12	12	12	12	12	11	10	10	10
地下タンク貯蔵所	140	133	133	125	116	113	112	107	105	103
簡易タンク貯蔵所	4	4	5	5	4	4	3	3	3	3
移動タンク貯蔵所	76	73	69	69	64	64	64	60	62	63
屋外貯蔵所	5	5	6	6	7	8	7	8	8	8
給油取扱所	107	104	104	100	98	90	84	78	76	74
第1種販売取扱所	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
第2種販売取扱所										
一般取扱所	70	64	67	60	55	51	54	52	52	51

## 過去10年間の危険物施設数



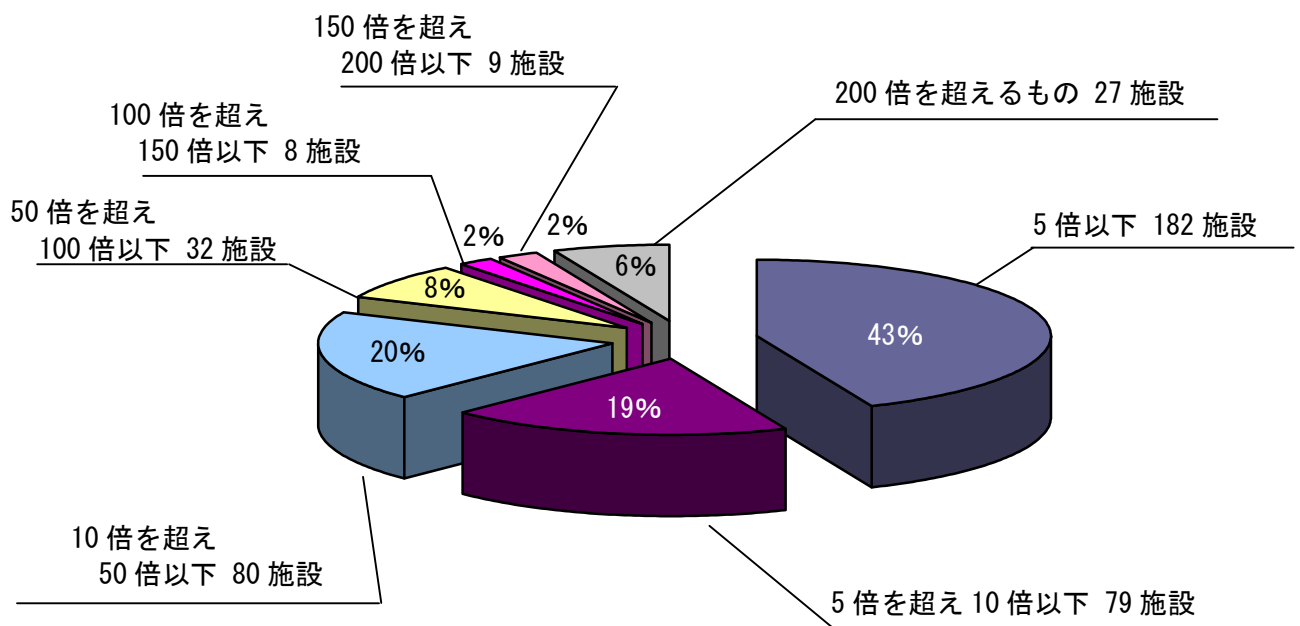
# 数量別危険物施設状況

平成 27 年 3 月 31 日現在

施設別 区分		計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所		
				屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	販 売	一 般
計		417	2	57	45	10	103	3	63	8	74	1	51
数 量 別	5 倍以下	182	2	35	12	5	50	3	36	6	5	1	27
	5 倍を超え 10 倍以下	79	0	10	10	4	35	0	0	1	8	0	11
	10 倍を超え 50 倍以下	80	0	9	16	1	16	0	15	1	13	0	9
	50 倍を超え 100 倍以下	32	0	3	1	0	1	0	12	0	14	0	1
	100 倍を超え 150 倍以下	8	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	1
	150 倍を超え 200 倍以下	9	0	0	0	0	1	0	0	0	8	0	0
	200 倍を超えるもの	27	0	0	6	0	0	0	0	0	19	0	2

## 数量別危険物施設状況

総施設数 417 施設



# 危険物施設許認可等申請状況

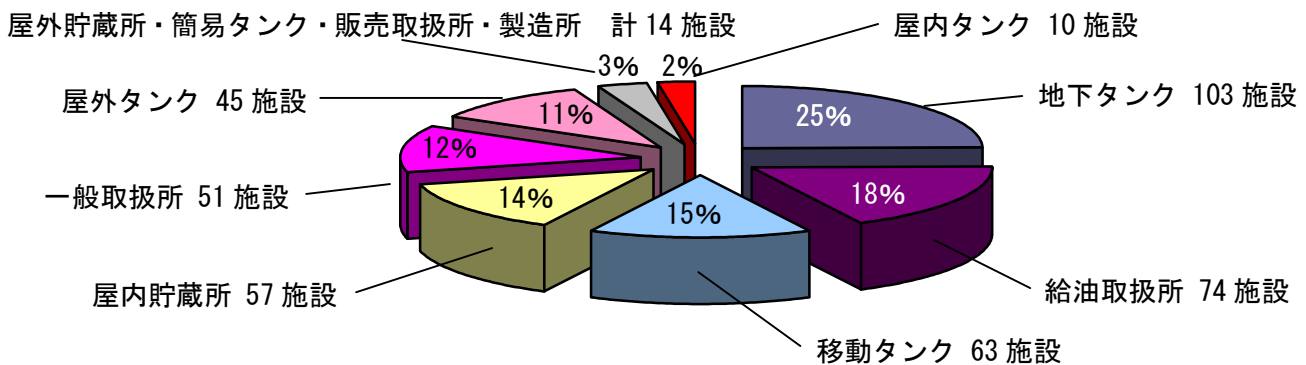
平成 26 年度中

申請別		計	設置許可申請	変更許可申請	設置完成検査申請	変更完成検査申請	完成検査前検査申請	仮使用承認申請	予防規程認可申請	仮貯蔵仮取扱承認申請	
											区分
計		43	5	12	5	9	4	5	3		
伊勢市		16	2	4	2	3		2	3		
玉城町		22	2	7	2	5	4	2			
度会町		5	1	1	1	1		1			
計		40	5	12	5	9	4	5			
施設別	製造所										
	貯蔵所	屋内									
		屋外タンク	3	1		1		1			
		屋内タンク	6		1		1	3	1		
	取扱所	地下タンク	5		3		1		1		
		簡易タンク									
		移動タンク	12	2	4	2	4				
	一般	屋外									
		給油	5	1	1	1	1		1		
		販売									
計		9	1	3	1	2		2			

# 危険物製造所等施設別設置状況

平成 27 年 3 月 31 日現在

施設別	計	製造所	貯蔵所						取扱所			
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	販売	一般
施設数	417	2	57	45	10	103	3	63	8	74	1	51



## 危険物関係各種届出処理状況

平成 26 年度中

区 分	施 設 別	計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所		
				屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	販 売	一 般
譲 渡 引 渡 届		25	0	2	1	0	5	0	7	1	8	0	1
品 名 数 量 変 更 届		9	0	1	0	0	0	0	5	0	3	0	0
廃 止 届		14	0	0	3	0	2	0	5	0	3	0	1
危 険 物 保 安 監 督 者 選 解 任 届		24	0	4	6	0	1	0	0	1	10	0	2
設 置 、 変 更 の 取 止 め 届		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
休 止 、 再 開 届		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
設 置 者 の 氏 名 又 は 住 所 変 更 届		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
危 険 作 業 の 開 始 届		6	0	0	2	0	1	0	0	0	3	0	0
資 料 提 出		24	0	0	1	0	7	0	0	0	13	0	3

## 危険物製造所等立入検査状況

平成 26 年度中

施 設 別	計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所		
			屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	販 売	一 般
件 数	132	1	11	18	4	20	0	25	2	29	0	22

## 少量危険物及びプロパンガス施設数

平成 27 年 3 月 31 日現在

少 量 危 険 物 施 設 数			プ ロ パ ン ガ ス 施 設 数				
移動タンク	少量危険物	計	計		製 造 所 (充てん所)	消 費 用 貯 蔵 施 設 (300 k g 以上)	貯 蔵 所
137	721	858	計	1,226	5	1,139	82
113	622	735	伊 勢 市	1,030	5	953	72
12	66	78	玉 城 町	149		145	4
12	33	45	度 会 町	47		41	6



# 5

# 火 災

平成26年中の当市消防本部管内における火災件数は52件で、前年と比べ14件の減少でした。火災による死者は2名、負傷者は2名でした。

火災件数を地域別にみると、伊勢市38件、玉城町6件、度会町8件でした。

火災種別は建物火災が20件、林野火災が5件、車両火災が7件、その他火災が20件でした。

火災原因についての上位は、「たき火」、「たばこ」でした。

# 累年火災概況

区 分		平成24年			平成25年			平成26年		
		伊勢市	玉城町	度会町	伊勢市	玉城町	度会町	伊勢市	玉城町	度会町
火災件数	建物	17	2	2	27	5		17	1	2
	林野			1	1				1	4
	車両	6	1		7	2		4	2	1
	船舶・航空機									
	その他	5	1	2	19	4	1	17	2	1
	小計	28	4	5	54	11	1	38	6	8
	合計	37			66			52		
損害額 (単位…千円)	建物	53,923	555	2,838	119,328	55,007		14,931	9,105	2,962
	林野			60						
	車両	2,015	46		744	947		2,340	230	50
	船舶・航空機									
	その他	5	2	49	99			53		
	小計	55,943	603	2,947	120,171	55,954		17,324	9,335	3,012
	合計	59,493			176,125			29,671		
建物焼損別	全焼	4		1	10	1		6	1	1
	半焼	5			3	1				
	部分焼	4	2	1	8	2		4		
	ぼや	4			6	1		7		1
	小計	17	2	2	27	5		17	1	2
	合計	21			32			20		
死者	3			4	1		1		1	
負傷者	6		4	12			1		1	
火災発生間隔 (日)	13.0	91.3	73.0	6.8	33.2	365	9.6	60.8	45.6	
1件平均損害額 (千円)	1,998	151	589	329	153		456	1,556	377	
出動延人数 (人)	787	145	108	1,284	278	29	843	169	223	
出動延台数 (台)	268	48	41	420	102	10	291	53	83	
住民1人当たり損害 (円)	424	39	335	915	3,566		133	592	350	

# 月別火災概況

平成 26 年中

月		合 計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	
区分															
火 災 種 別	火災件数	52	5	9	12	3	5	4	4	2	2	2	2	2	
	建 物	件数	20		3	3	1	3	2	2	1	2	1	1	1
		焼 損 棟 数	全 焼	8		2	2		1	2				1	
			半 焼												
			部 分 焼	4			1				1	1			1
		ぼ や	8		1		1	2		1		2		1	
	焼損面積 (m <sup>2</sup> )	226.22		114.4	1	0.8	1	96.02	4.5	1.1			0.4	7	
	り災世帯	12		3	3			1	1	1		1	1	1	
	り災人員	24		5	4			1	2	1		2	4	5	
	損害額 (千円)	26,998		3,189	8,894	133	188	10,100	3,457	172	126	176	159	404	
	林 野	件 数	5	3	1			1							
		焼損面積 (a)	59.2	3.2	50			6							
		損害額 (千円)													
	車 両	件 数	7			4			1	1					1
		損害額 (千円)	2,620			2,270			50	50					250
船 舶	件 数														
	損害額 (千円)														
そ の 他	件 数	20	2	5	5	2	1	1	1	1		1	1		
	損害額 (千円)	53		30	15				7			1			
死 傷 者	死 者	2		1	1										
	負 傷 者	2		1		1									
合計損害額 (千円)		29,671		3,219	11,179	133	188	10,150	3,514	172	126	177	159	654	

# 火災種別・出火原因別件数

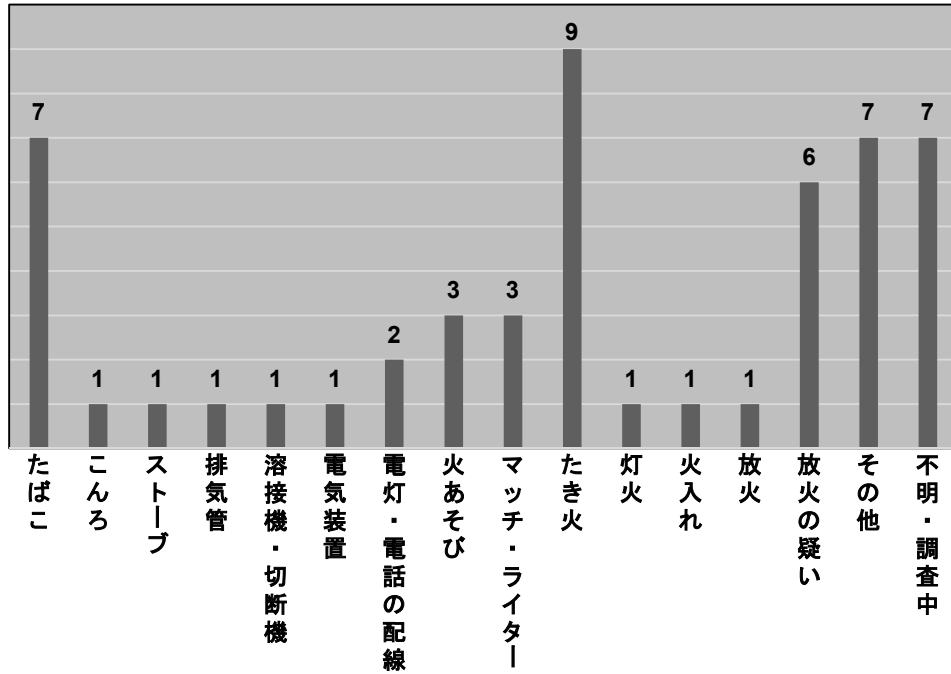
平成 26 年中

出 火 原 因	火 災 種 別				
	建 物	車 両	林 野	そ の 他	合 計
た ば こ	3	1		3	7
こ ん ろ	1				1
ス ト ー ブ	1				1
排 気 管				1	1
溶 接 機 ・ 切 断 機				1	1
電 気 装 置				1	1
電 灯 ・ 電 話 の 配 線	1	1			2
火 あ そ び				3	3
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	1	1		1	3
た き 火			4	5	9
灯 火	1				1
火 入 れ	1				1
放 火				1	1
放 火 の 疑 い	2	1		3	6
そ の 他	4	2		1	7
不 明 ・ 調 査 中	5	1	1		7
合 計	20	7	5	20	52

### 原因別件数

平成 26 年中

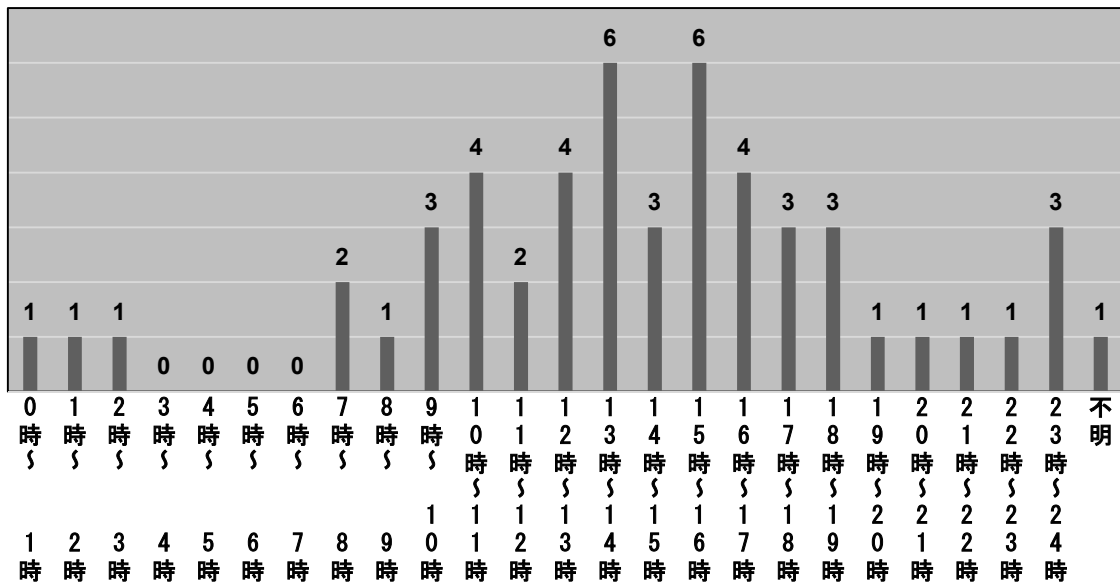
火  
災  
件  
数



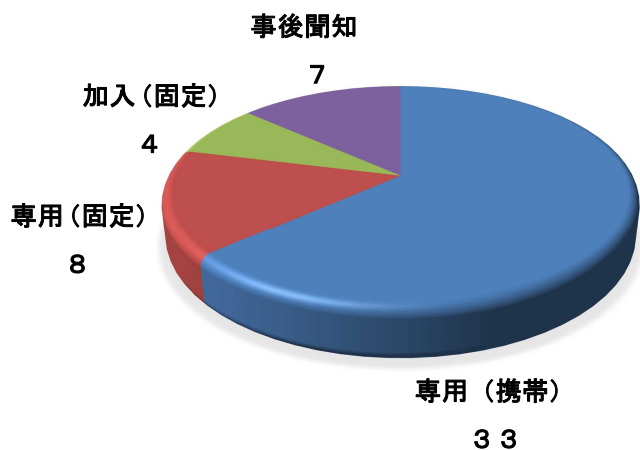
### 時間別件数

平成 26 年中

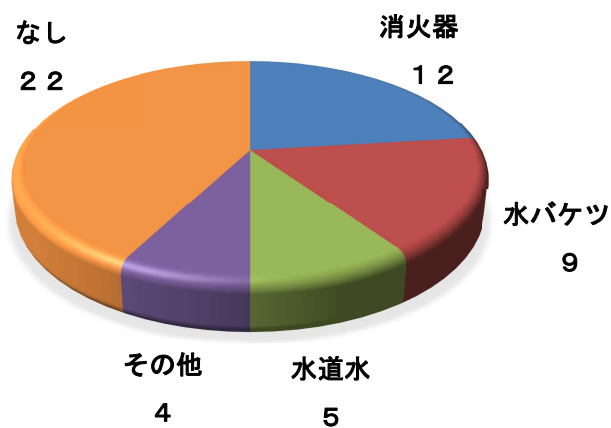
火  
災  
件  
数



### 覚知別件数

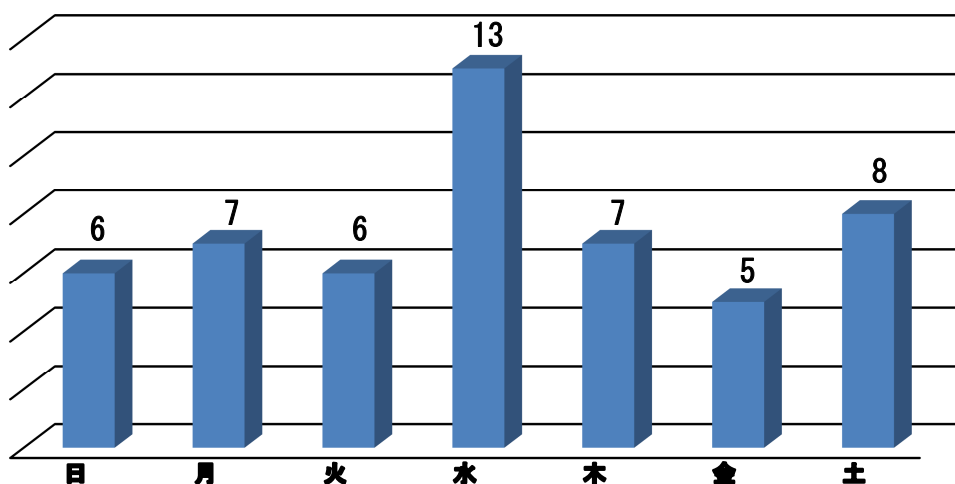


### 初期消火別件数



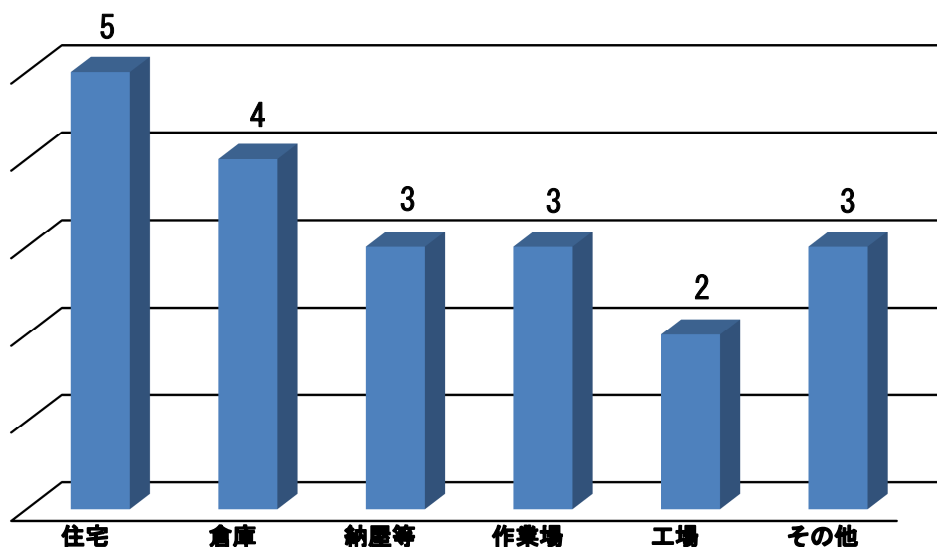
### 曜日別件数

平成 26 年中



### 建物用途別件数

平成 26 年中



# 6

## 救急・救助

平成26年中の救急出動件数は7,320件、搬送人員は6,981人で、前年に比べ出動件数で230件、搬送人員で228人の減少となりました。

これは、伊勢市消防本部管内で1日平均約20.1件、約1時間12分の間に1件の割合で救急隊が出動したことになります。

また、高齢者（65歳以上）の搬送人員は4,182人で全体の57%を占めています。

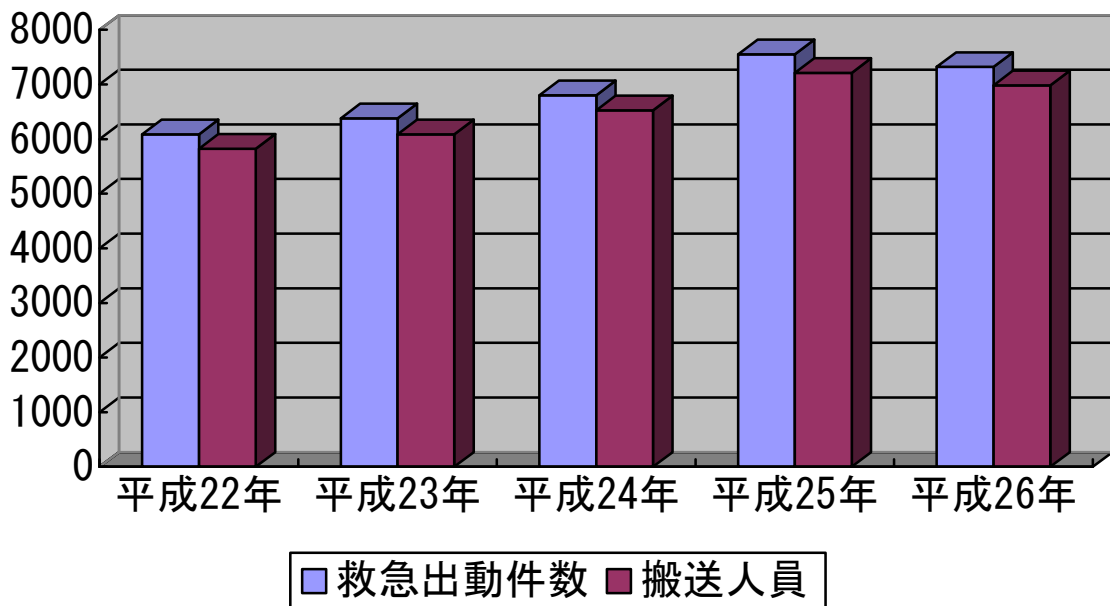
救助出動件数は66件で前年に比べ2件の増加となりました。

### 市町別月別救急出動件数

月別 市町別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
伊勢市	6,294	543	533	632	507	510	445	572	539	459	464	516	573
玉城町	651	66	47	46	52	55	45	64	51	42	54	58	71
度会町	371	34	37	34	25	27	21	33	28	33	24	31	44
応援	4	1	2	1	1								
合計	7,320	644	619	713	585	592	511	669	618	534	542	605	688

### 過去5年間の救急出動件数及び搬送人員

年別	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
救急出動件数	6,086	6,380	6,803	7,550	7,320
搬送人員	5,823	6,086	6,527	7,209	6,981





### 事故種別月別救急出動件数

事故種別 月別	計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
1 月	644	6			58	2	1	86	3	4	425	59
2 月	619	12		2	65		3	90	1	9	378	59
3 月	713	11		1	63	1	7	94	4	4	462	66
4 月	585	5			52	6	5	70	5	6	385	51
5 月	592	4		4	70	3	4	73	2	5	362	65
6 月	511	4		2	47	4	6	74	1	4	325	44
7 月	669	6			61	5	7	84	2	2	448	54
8 月	618	1	1		43		9	86	1	6	414	57
9 月	534	1		1	53	5	6	63	1	4	344	56
10 月	542			1	54	3	6	88	2		326	62
11 月	605	1			68	9	5	109	1	2	345	65
12 月	688	3			54	3	5	103	1	1	457	61
合 計	7,320	54	1	11	688	41	64	1,020	24	47	4,671	699

### 事故種別月別搬送人員

事故種別 月別	計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
1 月	618				63	2	1	84	3	4	403	58
2 月	577	1		1	71		3	89	1	3	351	57
3 月	680				74	1	7	89	3	1	441	64
4 月	553	1			58	6	5	64	4	4	364	47
5 月	556				72	3	4	68	2	3	344	60
6 月	494			1	53	4	6	72	1	2	314	41
7 月	637				60	5	7	82	1	1	428	53
8 月	595		1		48		9	81	1	5	397	53
9 月	511				54	5	6	60	1	1	329	55
10 月	519			1	55	3	6	85	2		308	59
11 月	579				68	9	5	104	1	1	330	61
12 月	662				55	3	5	102	1		438	58
合 計	6,981	2	1	3	731	41	64	980	21	25	4,447	666

### 事故種別時間別救急出動件数

平成 26 年中

事故種別 時間別	計	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
0 時～ 2 時	314	3			17			30	3	3	247	11
2 時～ 4 時	244	1		1	7	1		21	2	1	200	10
4 時～ 6 時	246	1		1	9	1		24	1	1	197	11
6 時～ 8 時	511	1			47	1		59	2	2	383	16
8 時～ 10 時	848	3		4	100	9	2	135	2	3	492	98
10 時～ 12 時	859	5		2	76	5	24	115		10	476	146
12 時～ 14 時	859	10		2	66	6	13	142	3	6	500	111
14 時～ 16 時	778	8	1	1	108	9	12	134	2	7	426	70
16 時～ 18 時	781	9			102	7	6	136	2	3	409	107
18 時～ 20 時	789	5			85	1	4	107	1	5	511	70
20 時～ 22 時	658	2			44		3	66	1	3	504	35
22 時～ 24 時	433	6			27	1		51	5	3	326	14
計	7,320	54	1	11	688	41	64	1,020	24	47	4,671	699

### 事故種別曜日別救急出動件数

平成 26 年中

事故種別 曜日別	計	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
月 曜 日	1,054	6		5	85	5	4	141		14	667	127
火 曜 日	974	6		1	83	8	7	151	3	10	613	92
水 曜 日	1,003	12		1	103	6	7	124	2	4	658	86
木 曜 日	1,006	4		2	103	4	7	129	6	5	647	99
金 曜 日	1,067	7		2	121	6	3	139	3	9	660	117
土 曜 日	1,087	7			108	7	14	144	5	3	682	117
日 曜 日	1,129	12	1		85	5	22	192	5	2	744	61
計	7,320	54	1	11	688	41	64	1,020	24	47	4,671	699

### 事故種別市町別救急出動件数

平成 26 年中

市 町		伊勢市	玉城町	度会町	応 援	合 計
種 別						
火	災	40	5	8	1	54
自 然	災 害	1				1
水	難	11				11
交 通	事 故	589	75	24		688
労 働	災 害	36	4	1		41
運 動	競 技	59	5			64
一 般	負 傷	868	91	60	1	1,020
加	害	23	1			24
自	損	41	5	1		47
急	病	4,034	394	241	2	4,671
そ の	他	592	71	36		699
合	計	6,294	651	371	4	7,320

### 年齢性別搬送人員

平成 26 年中

年 齢 ( 歳 )	0 ~4	5 ~9	10 ~19	20 ~29	30 ~39	40 ~49	50 ~59	60 ~69	70 ~79	80 以上	合 計
男	120	57	158	186	179	216	314	515	737	965	3,447
女	97	33	119	188	188	220	269	370	678	1,372	3,534
合 計	217	90	277	374	367	436	583	885	1,415	1,837	6,981

### 事故種別程度別搬送人員

平成 26 年中

種 別 傷病程度	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
死 亡	1		1	8			14		4	238	50	316
重 症				53	7	1	158	1	1	502	180	903
中 等 症			1	66	12	6	185	3	6	1,254	303	1,836
軽 症	1	1	1	601	22	57	622	17	14	2,440	133	3,909
そ の 他				3			1			13		17
合 計	2	1	3	731	41	64	980	21	25	4,447	666	6,981

## 応急処置件数

平成 26 年中

救 急 種 別	急 救 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他	合 計
件 数	18,511	3,387	3,359	3,031	28,288
処置項目					
止 血	24	33	94	34	185
固 定	26	487	132	26	671
人 工 呼 吸	41		1	10	52
心 マ ッ サ ー ジ	15	1	2	4	22
心 肺 蘇 生	134	3	13	31	181
酸 素 吸 入	1,186	105	80	295	1,666
気 道 確 保	192	3	13	46	254
保 温	900	80	128	131	1,239
被 覆	17	82	150	30	279
在 宅 療 法 継 続	4			1	5
ショックパンツによる血圧保持					
除 細 動	23			1	24
静 脈 路 確 保	54		3	13	70
薬 剤 投 与	23		1	3	27
血 圧 測 定	4,447	845	857	687	6,836
聴診器による心音等の聴取	3,000	512	498	461	4,471
血中酸素飽和濃度の測定	4,513	850	877	703	6,943
心 電 図	3,748	359	481	524	5,112
そ の 他	164	27	29	31	251

## 救急救命処置実施件数

年	対象人員 (ウツタイン対象症例)	救急救命処置内容 (件数)			
		気道確保 (ラリソグ <sup>®</sup> ルチューブ)	静脈路確保	除細動	薬剤投与
24 年	181 人	18	74	13	27
25 年	187 人	11	70	24	27
26 年	160 人	8	68	15	30

## 月別傷病程度別搬送人員

月別		計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
傷病程度														
新生児	死亡													
	重症	2			1				1					
	中等症	5		1			2		1		1			
	軽症													
	その他													
	計	7		1	1		2		2		1			
乳幼児	死亡	1						1						
	重症	3	1			1						1		
	中等症	38	2	8	5	5	4	2	3	2	1	2	2	2
	軽症	204	7	16	22	20	19	16	25	21	17	9	20	12
	その他	3						3						
	計	249	10	24	27	26	23	21	29	23	18	12	22	14
少年	死亡													
	重症	2	1			1								
	中等症	36	6	2	2	2	5	3	3	3	4	1	3	2
	軽症	230	11	15	18	19	26	21	34	23	16	17	17	13
	その他													
	計	268	18	17	20	22	31	24	37	26	20	18	20	15
成人	死亡	40	4	3	3	3	3	1	1	4	6	5	5	2
	重症	136	23	17	7	1	4	8	6	15	8	13	16	18
	中等症	442	31	37	46	40	49	38	44	36	28	32	34	27
	軽症	1,627	142	123	168	118	138	125	174	156	130	113	120	120
	その他	12	1		6		1		1			2	1	
	計	2,257	201	180	230	162	195	172	226	211	172	165	176	167
高齢者	死亡	275	27	20	21	24	18	24	12	16	25	20	31	37
	重症	760	97	67	66	19	11	53	73	52	72	69	83	98
	中等症	1,315	116	122	154	146	151	69	104	93	71	87	83	119
	軽症	1,848	149	146	161	154	125	131	154	172	132	148	164	212
	その他	2								2				
	計	4,200	390	357	405	347	310	283	350	343	309	334	372	478
合計	死亡	316	31	23	24	27	21	25	14	20	31	25	36	39
	重症	903	122	84	74	22	15	61	80	67	80	83	99	116
	中等症	1836	155	170	207	193	211	112	155	134	105	122	122	150
	軽症	3909	309	300	369	311	308	293	387	372	295	287	321	357
	その他	17	1		6		1	3	1	2		2	1	
	計	6,981	618	577	680	553	556	494	637	595	511	519	579	662

### 市町別月別救助出動件数

月別 市町別	月 別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
伊 勢 市	3	6	5	1	3	6	5	4	5	4	4	5	51
玉 城 町			2	1	1			1		1	3	2	11
度 会 町		1			1	1	1	0	0	0	0	0	4
応 援													
合 計	3	7	7	2	5	7	6	5	5	5	7	7	66

### 事故種別月別救助出動件数

月別 事故種別	月 別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火 災		1											1
交 通 事 故	1	2	5	2	2	3	2	2	3	3	6	6	37
水 難 事 故		1			2				1				4
自 然 災 害													
機 械 事 故					1		1				1		3
建 物 事 故	2	1	1			1		2					7
ガス及び酸欠事故													
破 裂 事 故													
山 岳 事 故													
そ の 他 の 事 故		2	1			3	3	1	1	2		1	14
合 計	3	7	7	2	5	7	6	5	5	5	7	7	66

### 事故種別救助出動状況

平成26年中

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	酸欠事故	ガス及び	破裂事故	山岳事故	その他の事故	合計
救助出動件数	1	37	4		3	7					14	66
救助人員		16	3		2	4					9	34

### 市町別救助出動状況

平成26年中

市町別 区分	伊勢市	玉城町	度会町	応援	合計
救助出動件数	51	11	4		66
救助人員	27	6	1		34

### 月別救助出動状況

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
救助出動件数	3	7	7	2	5	7	6	5	5	5	7	7	66
救助人員	3	5	4		3	2	3	3	1	2	6	2	34

### 過去5年間の救助出動状況

年別 区分	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
救助出動件数	52	73	52	64	66
救助人員	28	50	33	37	34

# 7

# 消 防 団

当市消防団は、市町村合併により、平成17年11月1日に伊勢市消防団、二見町消防団、小俣町消防団、御園村消防団の4団が統合し、団員定数559名、消防車両49台の新「伊勢市消防団」として誕生しました。

また、平成20年4月1日には、1本部、7方面隊、22分団に組織を再編しました。

当消防本部管内には、伊勢市のほか、玉城町消防団、度会町消防団の2団が組織されています。

女性消防団員は、伊勢市消防団13名、玉城町消防団8名が、救急法の指導、防火広報などで活躍しています。



## 階級別勤続年数

平成 27 年 4 月 1 日現在

年数 \ 階級	計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
計	534 (13)	1	8(1)	23(1)	48(1)	48(1)	48(1)	358(8)
1 年未満	28(3)					1		27(3)
1 年以上 5 年未満	108(4)				1		1	106(4)
5 年以上 10 年未満	123(2)			1	6	15	16(1)	85(1)
10 年以上 15 年未満	110(1)			1	9	10(1)	11	79
15 年以上 20 年未満	80(3)		1(1)	4(1)	15(1)	8	13	39
20 年以上 25 年未満	40			6	9	9	4	12
25 年以上 30 年未満	29		2	7	6	4	2	8
30 年以上	16	1	5	4	2	1	1	2
平均年数	11.2	43.0	29.8	23.8	17.4	14.8	13.0	8.3

( )内は、女性消防団員の内数

## 階級別年齢構成

平成 27 年 4 月 1 日現在

年齢 \ 階級	計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
計	534 (13)	1	8(1)	23(1)	48(1)	48(1)	48(1)	358(8)
20 歳未満								
20 歳以上 25 歳未満	5							5
25 歳以上 30 歳未満	33(2)							33(2)
30 歳以上 35 歳未満	61(1)				2	3	4	52(1)
35 歳以上 40 歳未満	105(2)			1	3	2	4	95(2)
40 歳以上 45 歳未満	110				9	17	10	74
45 歳以上 50 歳未満	93(3)		1	4	14	8	16(1)	50(2)
50 歳以上 55 歳未満	77(5)		2(1)	8(1)	12(1)	14(1)	10	31(1)
55 歳以上 60 歳未満	45		1	10	8	4	4	18
60 歳以上	5	1	4					
平均年齢	42.5	68.0	58.3	53.0	47.6	46.0	45.5	39.8

( )内は、女性消防団員の内数

# 消防機械の状況

種 別	指揮本部車	救助資機材搭載 型 積 載 車	積 載 車	軽 積 載 車	水 槽 付 消 防 ポンプ自動車	消防ポンプ 自 動 車	小型動力 ポ ン プ
台	2	1	33	9	1	3	43

所 属		区 分	種 別	登 録 番 号	車 名	年 式	動 力 ポ ン プ
団 本 部			本 部 車	三重800す9195	日 産	H25.10	
団 本 部			指 揮 車	三重800す1725	スズキ	H17.10	
第1方面隊	西豊浜分団		積 載 車	三重800す431	日 産	H16.12	B-3
	東豊浜分団		積 載 車	三重800さ8797	日 産	H15.10	B-3
	北浜分団	有滝班	積 載 車	三重800す9296	日 産	H25.12	B-3
		村松班	積 載 車	三重800す1590	トヨタ	H17.9	B-3
	東大淀分団	東大淀班	積 載 車	三重800す8040	日 産	H24.3	B-3
		柏班	積 載 車	三重800す9976	日 産	H26.11	B-3
第2方面隊	大湊分団		積 載 車	三重800す6269	日 産	H21.11	B-3
	神社分団		積 載 車	三重800さ8796	日 産	H15.10	B-3
	御園分団	御園第1班	積 載 車	三重800す5484	トヨタ	H20.12	B-3
		御園第2班	積 載 車	三重800す9297	日 産	H25.12	B-3
		御園第3班	積 載 車	三重88ま5944	トヨタ	H11.3	B-3
第3方面隊	二見分団	二見第1班	軽 積 載 車	三重880あ1399	ダイハツ	H24.12	B-3
		二見第1班	積 載 車	三重800す6267	日 産	H21.11	B-3
		二見第2班	水槽付消防ポンプ自動車	三重88ほ7170	いすゞ	H7.3	A-2
		二見第2班	積 載 車	三重800す6268	日 産	H21.11	B-3
		二見第3班	積 載 車	三重88ま6097	トヨタ	H11.3	B-3
		二見第3班	積 載 車	三重800す8039	日 産	H24.3	B-3
		二見第4班	積 載 車	三重800す8576	日 産	H24.12	B-3
		二見第4班	軽 積 載 車	三重880あ700	スズキ	H20.12	B-3
	今一色分団		軽 積 載 車	三重880あ374	ダイハツ	H18.11	B-3

平成27年4月1日現在

所 属		区 分		種 別	登 録 番 号	車 名	年 式	動力ポンプ
第4方面隊	小俣分団	小俣第1班		消防ポンプ自動車	三重800さ2180	いすゞ	H12. 3	A-2
		小俣第2班		消防ポンプ自動車	三重800さ9238	日 野	H16. 2	A-2
		小俣第3班		救助資機材搭載型積載車	三重800せ147	いすゞ	H27. 2	B-2
	明野分団			消防ポンプ自動車	三重800す2273	いすゞ	H18. 2	A-2
	城田分団	上地班		積 載 車	三重800さ6106	トヨタ	H14. 2	B-3
		粟野班		積 載 車	三重800す9985	日 産	H26. 11	B-3
中須班			積 載 車	三重800す5444	トヨタ	H20. 12	B-3	
第5方面隊	有緝分団			積 載 車	三重800さ7638	トヨタ	H15. 2	B-3
	厚生・早修分団			積 載 車	三重800す7154	日 産	H22. 11	B-3
	中島分団			積 載 車	三重800さ1475	日 産	H11. 11	B-3
	修道・明倫分団			積 載 車	三重800さ6107	トヨタ	H14. 2	B-3
第6方面隊	進修分団			積 載 車	三重88ま5293	日 産	H10. 12	B-3
	四郷分団	楠部班		積 載 車	三重800す7994	日 産	H24. 2	B-3
		一宇田班		軽 積 載 車	三重80あ2634	ホンダ	H13. 9	C-1
		朝熊班1		積 載 車	三重800す430	日 産	H16. 12	B-3
		朝熊班2		軽 積 載 車	三重80あ2920	ダイハツ	H15. 2	C-1
		鹿海班		軽 積 載 車	三重80あ2919	ダイハツ	H15. 2	C-1
	浜郷分団	黒瀬班		積 載 車	三重800す9977	日 産	H26. 11	B-3
		一色班		積 載 車	三重800す3348	日 産	H18. 11	B-3
第7方面隊	宮山分団			積 載 車	三重800す1589	トヨタ	H17. 9	B-3
	佐八分団	佐八班		積 載 車	三重800す3350	日 産	H18. 11	B-3
		津村班		積 載 車	三重800す8577	日 産	H24. 12	B-3
	上野分団	上野班		積 載 車	三重800さ7637	トヨタ	H15. 2	B-3
		円座班		軽 積 載 車	三重80あ2633	ダイハツ	H13. 9	C-1
		神園班		軽 積 載 車	三重80あ2707	ダイハツ	H14. 2	C-1
		横輪班		積 載 車	三重800さ4034	トヨタ	H13. 2	B-3
矢持班			軽 積 載 車	三重80あ2635	ダイハツ	H13. 9	C-1	

# 消防団車庫

47棟

名	称	建 築 年 月 日	建 物 構 造	延べ面 積(m <sup>2</sup> )	所 有 者	乾 燥 塔	待 機 室	便 所	湯 沸	
第1方面隊	西豊浜分団	平成 17 年 3 月 25 日	W造 2F	55.40	伊勢市	有	有	有	有	
	東豊浜分団	平成 13 年 3 月 21 日	W造 2F	53.70	伊勢市	有	有	有	有	
	北浜分団	有滝班		S造 2F		有滝町	有	有	有	有
		村松班	昭和 54 年 12 月 25 日	S造 2F	63.00	伊勢市	有	有	有	有
	東大淀分団	東大淀班	平成 15 年 9 月 18 日	W造 2F	54.60	伊勢市	有	有	有	有
柏班		平成 18 年 1 月 27 日	S造 2F	57.70	伊勢市	有	有	有	有	
第2方面隊	大湊分団	平成 12 年 3 月 17 日	W造 1F	46.37	伊勢市	有	有	有	有	
	神社分団	平成 14 年 3 月 15 日	W造 1F	53.00	伊勢市	有	有	有	有	
	御園分団	御園第1班	昭和 54 年 11 月	S造 1F	53.22	伊勢市	有	有	有	有
		御園第2班	昭和 59 年 7 月	S造 1F	23.65	伊勢市	有			
		御園第3班	昭和 56 年 1 月	S造 1F	23.22	伊勢市	有			
第3方面隊	二見分団	二見第1班		W造 1F	30.19	伊勢市	有			
		二見第1班		S造 1F		二見町江区	有			
		二見第2班	昭和 54 年 11 月	RC造 2F	103.70	二見町茶屋区	有			
		二見第2班		S造 1F		二見町三津区	有			
		二見第3班	平成 24 年 2 月 28 日	W造 1F	26.50	伊勢市	有		有	
		二見第3班		S造 1F		伊勢市	有			
		二見第4班	平成 12 年 3 月	RC造 2F		伊勢市	有			
		二見第4班	平成 24 年 2 月 16 日	W造 1F	23.19	伊勢市	有		有	
	今一色分団	平成 21 年 12 月 1 日	RC造 2F	30.00	伊勢市	有		有		
第4方面隊	小俣分団	小俣第1班	昭和 48 年 3 月 31 日	S造 1F	94.85	伊勢市	有			
		小俣第2班	平成 23 年 6 月 24 日	S造 2F	76.60	伊勢市		有	有	
		小俣第3班	平成 25 年 3 月 21 日	S造 2F	77.49	伊勢市	有	有	有	
	明野分団	昭和 63 年 10 月 31 日	S造 1F	44.00	伊勢市	有				

平成27年4月1日現在

名	称	建 築 年 月 日	建 物 構 造	延べ面 積(m <sup>2</sup> )	所 有 者	乾 燥 塔	待 機 室	便 所	湯 沸	
第4方面隊	城田分団	上地班	平成17年3月25日	W造2F	57.60	伊勢市	有	有	有	有
		粟野班	平成15年3月19日	W造2F	54.40	伊勢市	有	有	有	有
		中須班	平成17年3月25日	W造1F	46.37	伊勢市	有	有	有	有
第5方面隊	有緝分団		平成23年3月28日	W造1F	56.31	伊勢市		有	有	有
	厚生・早修分団		平成27年3月19日	W造2F	57.63	伊勢市		有	有	有
	中島分団		平成21年3月13日	W造1F	46.40	伊勢市	有	有	有	有
	修道・明倫分団		平成13年3月26日	W造1F	43.06	伊勢市	有	有	有	有
第6方面隊	進修分団		平成2年11月30日	S造一部 W造1F	54.31	伊勢市	有	有	有	有
	四郷分団	楠部班	平成22年3月15日	W造1F	46.37	伊勢市	有	有	有	有
		一字田班		S造1F		一字田町				
		朝熊班1	昭和61年7月31日	S造2F	40.50	伊勢市	有	有		有
		朝熊班2	平成15年3月27日	2次製品	12.93	伊勢市	有			
		鹿海班	平成16年1月13日	2次製品	12.93	伊勢市				
	浜郷分団	黒瀬班	平成14年3月15日	W造2F	54.37	伊勢市	有	有	有	有
		一色班	平成14年3月15日	W造2F	53.00	伊勢市	有	有	有	有
第7方面隊	宮山分団			S造1F	28.49	前山町	有	有	有	
	佐八分団	佐八班	昭和49年7月25日	S造1F	29.16	伊勢市		有		
		津村班	平成16年3月15日	W造1F	39.75	伊勢市	有	有		
	上野分団	上野班	平成11年2月26日	S造1F	60.00	伊勢市	有	有	有	有
		円座班	平成12年3月15日	W造1F	40.58	伊勢市	有	有	有	有
		神菌班	平成12年3月15日	2次製品	10.61	伊勢市				
		横輪班	平成12年3月15日	W造1F	40.58	伊勢市	有	有	有	有
矢持班		平成20年2月29日	W造1F	151.46	伊勢市	有	有	有	有	

※第1方面隊北浜分団村松班については、平成25年3月14日に全面改修

# 団員職業構成

平成 27 年 4 月 1 日現在

区分 所属	計	農 業	漁 業	建 設 業	製 造 業	熱 電 氣 ・ 水 道 業 ・ ガ ス	運 輸 ・ 通 信 業	飲 食 店	卸 売 ・ 小 売 業	金 融 ・ 保 險 業	不 動 産 業	サ ー ビ ス 業	公 務 員	特 殊 法 人 等	そ の 他
団本部	19	1		1	2			3				6		1	5
西豊浜分団	10	2			2		1					2		2	1
東豊浜分団	10		1	2	1		1	2						2	1
北浜分団	26		3	8	3	1	1					4	1	1	4
東大淀分団	17	1	3	1	7							1	1	1	2
大湊分団	15			3	9			1				1			1
神社分団	16			3	5		1					1	1	3	2
御園分団	61	1		10	13	3	5	2	1			7	8	3	8
二見分団	78	4		14	13	1	5	6				12	16		7
今一色分団	7					1						3	1	1	1
小俣分団	38			1	12		1	3	1			5	6	4	5
明野分団	15				6	1						6	1	1	
城田分団	32	2		2	14	1	3		1			4	1	1	3
有緝分団	14			2	3		2	3				2	2		
厚生・早修分団	12			2	3			3				1	1		2
中島分団	12			2	6			2							2
修道・明倫分団	17			3	3	1	1	2				4		1	2
進修分団	20			1	4		4	5				3			3
四郷分団	34	1		8	11	1	5	2				3		1	2
浜郷分団	26	1		7	6	1		5	2			1	1	1	1
宮山分団	9			2	3		2								2
佐八分団	15			1	6		1	1				1	2	3	
上野分団	31			5	14		3	2				3			4
合 計	534	13	7	78	146	11	36	42	5			70	42	26	58
割合(%)	100	2.4	1.3	14.6	27.3	2.1	6.7	7.9	0.9			13.1	7.9	4.9	10.9

## 就業形態

平成 27 年 4 月 1 日現在

計	被用者	自営業者	家族従業者	その他
534	405	60	31	38
100%	75.9%	11.2%	5.8%	7.1%

## 出動件数

年 度 区 分	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員
機 械 器 具 点 検	12	4,758	12	4,859	12	4,886
災 害 出 動	40	771	104	1,504	39	712
講 習	142	915	95	664	97	719
訓 練	40	1,414	25	1,301	20	1,299
警 備 ・ 警 戒	14	232	10	144	7	80
広 報	126	1,227	128	1,026	134	1,295
計	374	9,317	374	9,498	309	8,991

## 女性消防団員出動件数

年 度 区 分	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
救 急 法 指 導	81	118	68	66
予 防 広 報	5	20	11	18
研 修 ・ 会 議	57	43	25	21

## 報酬・手当

年報酬

平成 27 年 4 月 1 日現在

団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
84,500 円	71,000 円	52,500 円	47,500 円	39,000 円	39,000 円	38,000 円

出動手当

区 分	金 額	要 件 等
災 害	6,000 円	火災出動、水防出動、人命救助出動等の災害出動 (活動時間 1 時間以上)
警 戒	5,000 円	危険箇所警ら、災害被害調査等の災害警戒出動 (警戒・警ら時間 2 時間以上)
訓 練	5,000 円	市防災訓練、夏期訓練、出初式等の総合訓練
その他	4,000 円	災害出動の活動時間 1 時間未満 災害警戒出動の警戒・警ら時間 2 時間未満 会議・打合せ(会議時間 2 時間以上) 救急法指導 消防学校入校 予防広報、防火キャンペーン等の広報活動 年末警備、催物警備等 行方不明者等の捜索 機械器具点検(点検時間 2 時間以上) 自主訓練(訓練時間 2 時間以上) その他(活動時間 2 時間以上)
摘 要		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議時間、点検時間、訓練時間、活動時間が 2 時間未満は、出動手当を 1/2 とする。</li> <li>・ 機械器具点検と自主訓練を一体として実施した場合は、主となる一方の手当を支給する。</li> <li>・ 消防長の命のない所管区域外への災害・警戒出動は、出動手当の対象とならない。</li> </ul>



# 消防団現勢

## 伊勢市消防団

平成27年4月1日現在

定員559 階級		計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
所属									
計		534 (13)	1	8(1)	23(1)	48(1)	48(1)	48(1)	358(8)
団本部		19(11)	1	8(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	6(6)
第1方面隊	西豊浜分団	10			1	1	1	1	6
	東豊浜分団	10			1	1	1	1	6
	北浜分団	26(1)			1	2	2	2	19(1)
	東大淀分団	17			1	2	2	2	10
第2方面隊	大湊分団	15(1)			1	1	1	1	11(1)
	神社分団	16			1	1	1	1	12
	御薊分団	61			1	3	3	3	51
第3方面隊	二見分団	78			1	8	8	8	53
	今一色分団	7			1	1	1	1	3
第4方面隊	小俣分団	38			1	3	3	3	28
	明野分団	15			1	1	1	1	11
	城田分団	32			1	3	3	3	22
第5方面隊	有緝分団	14			1	1	1	1	10
	厚生・早修分団	12			1	1	1	1	8
	中島分団	12			1	1	1	1	8
	修道・明倫分団	17			1	1	1	1	13
第6方面隊	進修分団	20			1	1	1	1	16
	四郷分団	34			1	5	5	5	18
	浜郷分団	26			1	2	2	2	19
第7方面隊	宮山分団	9			1	1	1	1	5
	佐八分団	15			1	2	2	2	8
	上野分団	31			1	5	5	5	15

( )内は、女性消防団員の内数

# 広域消防団現勢

## 玉城町消防団

平成27年4月1日現在

所属 \ 階級	実員	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	指揮車	水槽付ポンプ自動車	消防ポンプ自動車	積載ポンプ車	小型動力付	小型動力
計	68(8)	1	1	4			6(1)	56(7)	1	1	1	3	4	
団本部	10(8)	1	1				1(1)	7(7)	1				2	
第1分団	14			1			2	11		1	1		2	
第2分団	15			1			1	13				1		
第3分団	15			1			1	13				1		
第4分団	14			1			1	12				1		

( )内は、女性消防団員の内数

## 度会町消防団

平成27年4月1日現在

所属 \ 階級	実員	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	水槽付ポンプ自動車	消防ポンプ自動車	積載ポンプ車	小型動力付	小型動力
計	155	1	1	5	5	1	34	108		1	1	37	
団本部	2	1	1							1	1	1	
第1分団	31			1	1		7	22				7	
第2分団	31			1	1		8	21				8	
第3分団	36			1	1	1	6	27				8	
第4分団	31			1	1		6	23				6	
第5分団	24			1	1		7	15				7	